

平成29年度

年 報

枚方市保健所

目 次

	頁
第1 沿革	1
第2 市の概況	2
第3 保健所活動の指標	3
第4 組織表	5
第5 現員表	7
第6 施設の概要	8
第7 事務事業の概要	9
I 平成29年度の主要施策	9
II 保健企画課事務概要	15
III 保健衛生課事務概要	33
IV 保健予防課事務概要	53
V 保健センター事務概要	70
資料編 平成28年死因別死亡数、性・年齢（5歳階級）	84

第1 沿革

- 昭和19年10月 北河内郡枚方町三矢354番地に、枚方町及び寝屋川町を管轄区域として、大阪府立枚方保健所開設
- 昭和20年 4月 枚方町中振1616番地の大阪府立枚方健民修練所内に移転
- 昭和22年 8月 枚方市制施行
- 昭和23年 6月 枚方市禁野667番地に庁舎移転
- 昭和24年10月 枚方市三矢322番地に庁舎移転
- 昭和30年10月 北河内郡津田町が枚方市と合併し、大阪府四條畷保健所から大阪府枚方保健所へ管轄替えとなる。
- 昭和37年11月 枚方市禁野327番地に現庁舎竣工
- 昭和40年 4月 住居表示が枚方市大垣内町2丁目2番2号となる。
- 昭和46年 4月 大阪府寝屋川保健所開設により、寝屋川市が管轄外となる。
- 昭和62年10月 枚方市禁野本町2丁目13番13号に枚方市立保健センター開設
- 平成 4年 7月 保健センター別館開設
- 平成26年 4月 枚方市の中核市移行に伴い、保健所が大阪府から枚方市に移管され、枚方市保健所開設
- 平成28年 4月 保健センター内に口腔保健支援センターを設置
- 平成29年12月 北部支所内にすこやか健康相談室〈北部リーフ〉開設

第2 市の概況

枚方市は、大阪府の北東部にあり、その面積は65.12km²、人口は約40万3千人である。

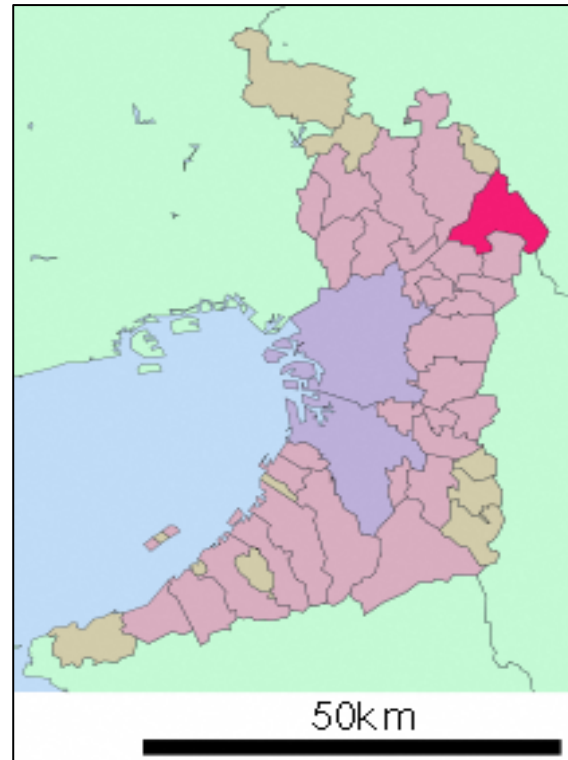
市の地理的環境は、淀川と生駒山系に挟まれて、淀川の左岸上流部に位置し、東北部は京都府に、南部は寝屋川市・交野市及び奈良県に、西部は淀川を境として高槻市及び島本町に接している。

市の社会的環境は、大阪のベッドタウンとして京阪線沿いに昭和33年の香里団地及び昭和42年のくずはローズタウンの建設等の大規模宅地開発が進み、昭和54年国鉄片町線の四条畷・長尾駅間の複線化に伴う沿線住宅開発により昭和40～50年代は急激な人口増加がみられた。人口は、昭和50年代後半から自然増加を中心とした緩やかなものとなり、近年は横ばいの状況である。

市内の産業については、昭和41年に国道1号の枚方バイパス開通等の道路交通整備に伴い、金属製品や機械器具製造を中心とした工場団地や家具及び既製服団地等の進出等がみられた。平成に入ってから、津田サイエンスヒルズの開発、大学の進出等新たな発展の兆しがみられるとともに、平成22年3月には第2京阪道路が全面開通した。また、都市化の進展とともに、上下水道、ごみ処理施設等の生活環境施設の整備も進んでいる。

公衆衛生においては、平成6年に健康・福祉推進都市宣言を行い、平成24年には市内の健康と医療に関わる13団体が協定を締結し、「健康医療都市ひらかたコンソーシアム（共同事業体）」を設立した。また、医療機関の整備も進み、近年では、関西医科大学附属枚方病院（現・関西医科大学附属病院）の開設（平成18年1月）、北河内夜間救急センターの寝屋川市域から枚方市域への移設（平成22年11月）、大阪府立精神医療センター（現・大阪精神医療センター）の建て替え（平成25年4月）、市立ひらかた病院の建て替え（平成26年10月）等、管内の公衆衛生の水準は次第に高まってきている。

当保健所としては、平成26年4月に大阪府から保健所機能が移管されたことを受け、既存の保健センターと一体的な市の組織として、少子高齢化、疾病構造の多様化、生活環境の変化等時代の変遷とともに、健康危機や災害等においても対応するよう、大阪府をはじめとする行政機関や地域組織との緊密な連携のもとに公衆衛生行政の遂行に努めている。



第3 保健所活動の指標

項 目			枚 方 市	大 阪 府		
面 積 (km ²)			65.12	1,905.14		
人 口 (人)		男	194,320	4,245,652		
		女	209,669	4,585,303		
		計	403,989	8,830,955		
世 帯 数			178,811	4,005,179		
人 口 密 度 (人/km ²)			6,204	4,635		
医 療 施 設	病 院	一 般 病 院		23	483	
		結 核 療 養 所		0	0	
		精 神 科 病 院		2	40	
	診 療 所	一 般	数		275	8,387
			1施設当たり人口		1465.1	1053.7
		歯 科	数		207	5,553
1施設当たり人口			1,946.5	1,591.5		
人 口 動 態	出 生		実 数	2,867	68,816	
			人 口 千 対	7.1	7.9	
	死 亡		実 数	3,420	84,390	
			人 口 千 対	8.4	9.7	
	乳 児 死 亡 (再 掲)		実 数	3	111	
			出 生 千 対	1.0	1.6	
	自 然 増 加		実 数	△699	△20,036	
			人 口 千 対	△0.17	△0.23	
	死 産		実 数	54	1,480	
			出 産 千 対	18.4	21.0	
人 口 動 態	主 要 死 因 状 況	悪 性 新 生 物	実 数	1,087	25,946	
			人 口 10万 対	269.7	299.1	
	心 疾 患	実 数	568	13,260		
		人 口 10万 対	140.9	152.9		
	脳 血 管 疾 患	実 数	249	5,566		
		人 口 10万 対	61.7	64.1		
	肺 炎	実 数	326	8,781		
		人 口 10万 対	80.9	101.2		
	自 殺	実 数	70	1,544		
		人 口 10万 対	17.3	17.8		
	不 慮 の 事 故	実 数	85	2,243		
		人 口 10万 対	21.0	25.8		

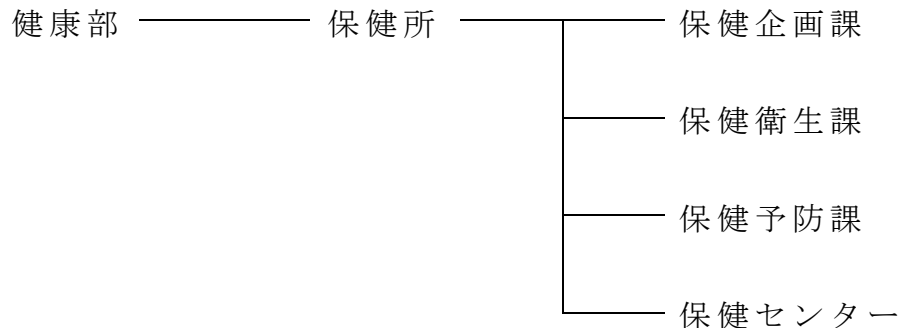
注

- (1) 面積は、平成27年10月1日現在（国土交通省国土地理院「全国都道府県市町村別面積調」より）。
- (2) 人口（総人口）・世帯数・人口密度は、枚方市は平成30年1月1日現在（「平成29年版枚方市統計書」より）。
大阪府は平成30年1月1日現在（大阪府総務部統計課「大阪府毎月推計人口」より）。
- (3) 医療施設の数値は、平成28年10月1日現在（厚生労働省「医療施設調査（平成28年）」より）。
- (4) 人口動態（自然増加を除く）の数値は、平成28年分（厚生労働省「人口動態統計（平成28年）」より）。
自然増加の数値は、大阪府総務部統計課「平成29年度大阪府統計年鑑」より。
- (5) 各比率については、次の基準を用いて独自に算出している。
 - ※ 医療施設の数値では、基準人口に平成28年10月1日現在総人口（枚方市402,927、大阪府8,837,812）を使用している（「平成28年度大阪府統計年鑑」より）。
 - ※ 人口動態の数値では、基準人口に、枚方市は平成28年10月1日現在総人口（402,927）を使用している（「平成28年度大阪府統計年鑑」より）。また、大阪府は平成28年10月1日現在日本人人口（8,672,000）を使用している（「人口動態統計（平成28年）付表」より）。
 - ※ 死産の比率算出に用いた出産数は、出生＋死産の数である。

第4 組織表

1. 組織

(平成30年3月31日現在)



2. 事務分掌

(1) 保健企画課

1. 保健衛生及び地域医療に係る企画及び調整に関すること。
2. 健康危機管理の総括に関すること。
3. 健康増進に関すること。ただし、他の課の所管するものを除く。
4. 特定給食施設等の栄養指導に関すること。
5. 保健衛生に係る調査及び統計に関すること。
6. 医事及び薬事に関すること。
7. 保健所の事務の調整に関すること。
8. 保健所庁舎に関すること。
9. 保健所運営協議会に関すること。

(2) 保健衛生課

1. 食品衛生に関すること。
2. 環境衛生に関すること。
3. 狂犬病予防並びに動物の愛護及び管理に関すること。
4. 衛生上の試験及び検査に関すること。
5. 浄化槽法（昭和58年法律第43号）に基づく浄化槽に係る届出の受付、指導等に関すること。
6. 専用水道及び簡易専用水道等に係る届出の受付及び指導に関すること。
7. 墓地、納骨堂及び火葬場の経営の許可等に関すること。

(3) 保健予防課

1. 感染症の対策及び予防に関すること。
2. 精神保健に関すること。
3. 自殺予防に関すること。
4. 難病の対策等に関すること。
5. 小児慢性特定疾病医療費の支給認定及び指定小児慢性特定疾病医療機関に関すること。
6. 特定不妊治療費用補助事業及び不育症治療費助成事業に関すること。
7. 原子爆弾被爆者の医療等に関すること。
8. 石綿健康被害救済給付の申請の受付に関すること。
9. 感染症診査協議会、感染症発生動向調査委員会及び小児慢性特定疾病審査会に関すること。

(4) 保健センター

1. 母子保健に関すること。ただし、他の課の所管するものを除く。
2. 予防接種に関すること。
3. 健康診査に関すること。
4. 健康教育及び健康相談に関すること。
5. 訪問指導に関すること。
6. 国民健康保険に係る特定保健指導に関すること。ただし、他の課の所管するものを除く。
7. 介護予防施策の実施に関すること。
8. 身体障害児及び慢性疾患児の療育指導に関すること。
9. 歯科口腔保健に関すること。ただし、他の課の所管するものを除く。
10. 保健センター庁舎に関すること。
11. 健康増進計画審議会及び予防接種健康被害調査会に関すること。

第5 現員表

(平成30年3月31日現在)

区分	職種	保健所	保健 企画課	保健 衛生課	保健 予防課	保健 センター	合計
正職員	医師	1	-	-	-	1	2
	事務職員	1	4	2	4	5	16
	保健師	-	3	-	14	42	59
	看護師	-	-	-	-	1	1
	診療放射線技師	-	1	-	2(1)	-	3(1)
	管理栄養士	-	2	-	-	3	5
	心理相談員	-	-	-	-	4	4
	精神保健福祉士	-	-	-	2	-	2
	社会福祉士	-	-	-	1	-	1
	歯科衛生士	-	-	-	-	1	1
	保育士	-	-	-	-	4	4
	理学療法士	-	-	-	-	2	2
	作業療法士	-	-	-	-	1	1
	獣医師	-	-	6(1)	-	-	6(1)
	検査技師	-	-	1(1)	-	-	1(1)
	化学技術者	-	1	2	-	-	3
	薬剤師	-	4(1)	11(3)	-	-	15(4)
小計		2	15(1)	22(5)	23(1)	64	126(7)
一般職 非常勤 職員	医療相談専門員	-	1	-	-	-	1
	保健衛生対策 指導員	-	-	1	-	-	1
	保健所難病事務 専門員	-	-	-	1	-	1
	保育士	-	-	-	-	2	2
	精神保健専門員	-	-	-	1	-	1
特別職 非常勤 職員	危機管理監	1	-	-	-	-	1
	こころの相談 専門員	-	-	-	2	-	2
	看護師	-	-	-	1	9	10
	心理相談員	-	-	-	-	5	5
	保健師	-	-	-	-	11	11
	管理栄養士	-	-	-	-	8	8
	歯科衛生士	-	-	-	-	8	8
	事務職員	-	-	-	-	11	11
任期付 常勤職員	歯科医師	-	-	-	-	1	1
任期付 短時間 勤務職員	保育士	-	-	-	-	1	1
合計		3	16(1)	23(5)	28(1)	120	190(7)

() 内は大阪府からの派遣職員数で内数

第6 施設の概要

(1) 保健所

所在地	大阪府枚方市大垣内町2丁目2番2号
敷地面積	1,849.98 m ²
建築面積	818.27 m ²
延床面積	1,209.98 m ²

2階	遺伝子検査室、感染症食中毒検査室、洗浄滅菌室、食品細菌検査室、理化学検査室、相談室、事務室、所長室
1階	X線室、暗室、操作室、小会議室、診察室1、診察室2、診察室3、事務室、会議室
別棟	犬舎、公用車駐車場

(2) 保健センター

	本館	別館
所在地	大阪府枚方市禁野本町2丁目13番13号	
敷地面積	4,432.65 m ²	
建築面積	1,204.55 m ²	330.50 m ²
延床面積	4,004.30 m ²	970.914 m ²

4階	健康講座室、会議室、三師会控室、北河内夜間救急センター	
3階	相談室1、相談室2、相談室3、計測室、採尿室、検査室、予診室、歯科診察室、健康相談室、栄養相談室、歯科衛生相談室、心理相談室、相談室、読影室、医師控室、更衣室、診察室、事故予防啓発展示ルーム	親子教室事務室、保育室、相談室
2階	健康増進室、栄養改善指導室、消毒室、事務室、記録保存室	保育室1、保育室2
1階	歯科診療室、三師会控室、公用車駐車場、警備室	駐車場

(3) すこやか健康相談室 北部リーフ

所在地	大阪府枚方市楠葉並木2丁目29番3号（北部支所内）
敷地面積	4,958.84 m ²
建築面積	793.04 m ²
延床面積	84.18 m ²

2階	相談室2
1階	事務室、相談室1、授乳室

第7 事務事業の概要

保健所は、地域保健法に基づき、(1) 健康なまちづくりの推進のため、市民の健康づくりに関わる業務を保健センターと一体的に取り組むとともに、(2) 医事・薬事、食品衛生、環境衛生、感染症予防、精神保健、難病支援等のさまざまな公衆衛生に関わる専門的かつ技術的拠点としての業務を担っている。

第5次枚方市総合計画に掲げる「公衆衛生や健康危機管理が充実したまち」の実現に向け、市域の保健衛生行政の中核となり、市民の健康増進と生活の安全・安心の確保に努め、総合的な保健衛生サービスを推進することにより、市民の健康寿命の延伸をめざしている。

I 平成29年度の主要施策

1. 保健企画課

(1) 保健所運営協議会の開催について

平成29年7月24日に平成29年度枚方市保健所運営協議会を開催し、保健所の重点施策として「飲食店を通じた健康づくり推進事業」「薬物乱用防止啓発事業」「歯科口腔保健の推進」について説明するとともに、保健所の運営に関する意見交換が得られた。

(2) ヘルシーメニューを通じた健康づくりの推進について

食を取り巻く環境の改善が食生活面からの個人の健康づくりにつながることから、飲食店に対しての啓発と市民の健康づくりを目的として、市内飲食店26店とともに市独自の基準をみたすヘルシーメニューの開発を行った。延べ約4,000人の利用があった。

(3) 地域保健と職域保健の連携の推進について

企業が行う社員の健康づくりを直接的に支援できる制度として、平成28年7月に「ひらかた健康優良企業」を開始し、平成29年度末までに30社の登録があった。支援内容は、健康に関する情報提供として「保健所つうしん<企業版>」を発行し各社に配付するとともに、希望のあった企業に対して健康教育及び個別相談を実施した。また、登録企業を対象に平成30年2月19日に「社員の健康は会社のチカラ ～健康な職場づくりで活力アップ!～」をテーマとした研修会を実施した。

さらに、働く世代への健康づくりを目的として、北大阪商工会議所が行う定期健康診断、協会けんぽが行う扶養家族の特定健診、全国健康増進協議会の家族健診及び公衆衛生協力会が行う肺がん検診に参画し、生活習慣病予防等の啓発や健康相談を実施した。

(4) 医薬品の適正使用の啓発について

職員による出前講座「知っておきたい薬の知識」を通じて薬事監視員が地域へ出向き、7回の講座を実施した。薬の正しい飲み方や保管方法、かかりつけ薬剤師・薬局の利用促進、医薬品副作用被害救済制度の周知等、医薬品の適正使用に関する啓発を行った。

(5) 薬物乱用防止の啓発について

枚方市薬物乱用防止連絡会を開催し、市内で薬物乱用防止教育に取り組む関係機関と情報共有や意見交換を行うとともに、薬物乱用防止教室の講師の育成と資質向上を目的として、枚方市薬物乱用防止連絡会会員を対象としたスキルアップ講習会や薬物乱用防止教室の見学会及び教室後の意見交換会を実施した。

また、市民に覚せい剤、大麻、危険ドラッグ等の危険性をより知ってもらうとともに、薬物乱用防止の意識を高めることを目的に、平成29年11月7日、京阪枚方市駅コンコースにおいて薬物乱用防止街頭キャンペーンを実施した。実施にあたっては、大阪府枚方警察署、大阪府交野警察署、枚方少年サポートセンター、本市学校薬剤師会、枚方市保健所公衆衛生協力会、社会を明るくする運動関係団体の協力を得ながら、通行する約1,500人の市民等にリーフレット及び啓発物品を配布した。

2. 保健衛生課

(1) 食品衛生関係施設の衛生管理指導の実施について

関係法規及び「平成29年度枚方市食品衛生監視指導計画」に基づき、食品製造施設、集団給食施設、食品量販店等の食品関係施設に対して施設の衛生管理、規格基準の遵守及び適正表示等の監視指導並びに収去検査を実施した。また、食品等事業者及び市民に対して食品衛生講習会、食中毒予防キャンペーンの実施及び臨時出店届出時の注意啓発等により食品衛生に関する正しい知識の普及啓発を行った。さらに食品に関するさまざまな相談・苦情に対して調査・指導し、食品に起因する衛生上の危害の発生防止に努めた。

(2) 環境衛生関係施設の衛生管理指導の実施について

理美容所、クリーニング所、旅館、公衆浴場、興行場等の生活衛生施設や、店舗等3,000㎡を超える特定建築物、大阪府遊泳場条例に基づくプール施設に対し、立入検査を行い、法令に基づく構造設備や衛生基準の遵守について指導を実施した。

レジオネラ症発生予防のため、特に公衆浴場やプール施設の採暖槽についてはレジオネラ属菌検査を実施し、レジオネラ症の集団発生予防に努めた。

また、理容所に対する衛生管理講習会を実施し、自主衛生管理体制水準の向上に努めた。

有害物質を含有する家庭用品の規制に関する法律に基づき、乳幼児用の繊維製品を小売店で試買し、ホルムアルデヒド含有量検査を実施することで、健康被害の未然防止に努めた。

(3) 試験検査業務の実施について

感染症患者発生時や食中毒等健康被害発生時の原因究明及び拡大防止のため、赤痢・腸管出血性大腸菌O157・カンピロバクター・ノロウイルス等の検査を実施した。環境衛生関連では、レジオネラ属菌等の水質検査及び乳幼児用衣類のホルムアルデヒド検査を実施した。また、食品衛生法に基づき、収去した食品について細菌及び理化学検査を実施した。検便依頼検査の受付日を週1回から3回に増やし、利用者の利便を図った。すべての検査は標準作業書に則って作業し、外部・内部精度管理による精度の確保に努めた。また、検査業務の内部点検を受け、信頼性の確保に努めた。

(4) 狂犬病予防及び動物愛護管理に関する事業について

狂犬病予防法及び動物の愛護及び管理に関する法律に基づき犬の捕獲及び犬猫の引取りを実施した。殺処分を減少を目指し、犬猫の譲渡を実施した。10月には犬のしつけ教室を開催し、9月と10月に1度ずつ動物愛護パネル展を開催した。

また、大阪府動物の愛護及び管理に関する条例に基づき、飼養者等へ犬の飼い方に関する啓発指導を行った。

さらに、近年増加している野良猫による生活環境への被害防止対策として、猫よけ対策の周知、不適切な餌やりを行っている者へのマナー啓発、市民への超音波発生装置の貸出し及び野良猫への避妊去勢手術目的での捕獲器の貸出しを行った。

(5) 犬の登録と狂犬病予防注射接種率の向上について

狂犬病予防法に基づく犬の登録（鑑札の交付）及び予防注射済票の交付事務を行うとともに、予防接種の促進に取り組んでいる。平成29年度の新規犬の登録は1,009件、累計登録は18,544件、狂犬病予防注射済票交付件数は12,666件であり、接種率は68.3%だった。市内52会場において集合注射事業を実施するとともに、市内の動物病院でも鑑札及び注射済票の交付を受けられるよう、17ヶ所の動物病院で登録と注射済票の交付事務の業務委託を行った。また、未接種の飼い主には接種を促す通知をして接種率向上に努めた。

(6) 猫の不妊手術費補助の実施について

猫の繁殖を抑制し、飼い主のいない不幸な猫を増やさない対策の一環として、また、動物愛護の精神及び動物の適正な飼養の啓発を図るため、猫600匹の不妊・去勢手術費の補助を行った。なお、平成28年度から犬の不妊手術費補助は廃止した。

(7) 水道法に基づく専用水道・簡易専用水道に関する衛生指導事業について

専用水道については、31施設の水質検査結果の受理及び審査・立入検査等を行い、不適事項のある施設には、改善指導助言等を行った。また、2施設で新たに布設工事確認申請の受理及び審査・立入検査等を行った。

簡易専用水道については、給水開始届出や届出事項変更届出の受理のほか、619施設の法定検査結果を受理し、75施設については、法定検査での不適事項について改善指導・立入調査等を行った。

また、飲用井戸の衛生指導や、府の災害時生活用水確保事業に基づく、災害時協力井戸に関する事務を行った。

(8) 浄化槽法に基づく浄化槽に関する維持管理指導事業について

浄化槽の設置や廃止等の届出の受理のほか、601施設の法定点検結果を受理し、不適正施設等について立入調査等を行った。また、浄化槽保守点検登録の申請や変更等の受理、登録証の発行を行った。

3. 保健予防課

(1) 感染症対策について

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（以下「感染症法」という。）に基づき、国や大阪府、関係機関との連携の下、予防啓発から発生動向の把握、疫学調査及び行政指導の実施等に取り組み、感染症のまん延防止に努めた。

特に結核対策においては、結核患者の治療完遂を目的に服薬指導を軸とした個別支援、治療成績評価、結核に係る定期健康診断実施報告書の提出啓発等を含む、包括的な結核対策に努めた。また、性感染症では若年層での梅毒・クラミジア報告数が増加しており、保健所で実施しているHIV・梅毒・クラミジア検査の受検啓発のために、枚方市ホームページ（SNS含む）におけるタイムリーな情報発信、医療機関等への啓発媒体の配布、枚方市駅構内ステーションボードや啓発媒体を活用した市民啓発、大学イベント等での性感染症健康教育等を実施した。受検啓発により、HIV・梅毒・クラミジア検査の受検者数は平成28年度に比べ約1.4倍に増加した。

(2) 精神保健業務について

精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（以下「精神保健福祉法」という。）に基づき、相談業務や普及啓発等を実施。精神保健相談では、緊急を要する相談等が多いことから、迅速かつ適切な対応を行った。また、精神科嘱託医による相談を実施し、精神科医療未受診者や中断者の面接や訪問、家族や本人、関係機関職員の相談等に応じた。

平成28年の自殺対策基本法の改正により、すべての市町村が自殺対策計画を策定することとされ、国から自殺総合対策大綱や市町村自殺対策計画策定のガイドラインが示された。これにより、健康推進本部等での周知や附属機関条例の一部改正、審議会委員の選定など平成30年中の計画策定に向けた本格的な準備を行った。

(3) 難病対策事業について

平成27年1月施行の「難病患者に対する医療等に関する法律」により、特定医療費（指定難病）の対象疾病が平成29年度には330疾病まで拡大された。支給認定申請者数の増加に伴い、円滑な申請受付・大阪府への経由事務に努めた。また、新規及び更新申請者については、保健師が面接等を実施し療養状況の把握を行うとともに、支援の必要な難病患者家族に対して、保健師や専門医療職による訪問相談等を実施し、個別支援の充実に努めた。更に、医療講演会、患者家族交流会を実施し、在宅難病患者の社会参加、QOL（生活の質）の向上、セルフケア能力の向上を図った。

難病地域ネットワークの構築については、健康医療都市ひらかたコンソーシアム連携事業「枚方市難病対策分野神経難病対策医療ネットワーク部会」の取り組みとして、難病患者の在宅医療の推進のため、構成団体と連携し、在宅医療調査、訪問看護資源調査、在宅医療研修会、実務者会議等を実施した。

(4) 特定不妊治療費助成及び不育症治療費助成について

体外受精、顕微授精及び男性不妊治療を受けた申請者への治療費助成を行った。

不育症の検査及び治療費に対する助成を行った。

また、広報ひらかたやFMひらかたを活用し、制度の案内や申請期限の周知を行った。

(5) 小児慢性特定疾病医療費助成について

小児慢性特定疾病の対象疾病が平成29年4月から18疾病が追加され722疾病となった。

指定医療機関や指定医の申請に基づき、指定等の手続きを実施するとともに、小児慢性特定疾病対策審査会を月1回開催して、支給認定審査を実施し、承認を得た者に対して医療受給者証の発行を行った。

また、疾病や療養状況等により、保健師が面接を行い、母子保健担当課と連携し支援に繋げた。

平成29年度からは、受給者全員に対して更新案内の送付を行った。さらに小児慢性医療費助成制度の対象が20歳未満であるため、切れ目なく医療助成が受けられるよう20歳到達者には指定難病医療費助成制度の案内を行った。

(6) 自殺予防対策事業について

事業については社会福祉協議会へ委託。電話相談事業（ひらかた いのちのホットライン）や人材育成事業として電話相談員対象のフォローアップ事業、市民や関係機関職員を対象としたゲートキーパー養成研修を実施。普及啓発事業として啓発イベントや映画鑑賞会等を実施した。

庁外のネットワークの構築をめざし、平成30年2月に「自殺予防対策関係機関実務者会議」を実施した。

4. 保健センター

(1) 成人保健事業等の推進について

がん対策については、胃がん検診の受診率向上及び、早期発見・早期治療に結びつけるために、従来の胃部X線検査に加え、胃内視鏡検査の導入を行った。

乳がん検診、子宮頸がん検診及び大腸がん検診について特定の年齢に達した対象者に対して検診手帳及び検診無料クーポン券を送付する「がん検診推進事業」（国庫補助事業）を継続実施した。さらに枚方市国民健康保険に加入していない、65歳・70歳の男女に大腸がん検診無料クーポン券を送付する高齢者大腸がん検診補助事業についても引き続き事業を実施した。

子宮頸がん検診について、22歳・27歳・32歳・37歳・42歳女性に対し受診勧奨のための圧着はがきを送付した。大阪大学研究事業への協力として、20歳クーポン対象者に再勧奨通知を行った。

(2) 母子保健事業の推進について

妊娠・出産から子育て期までの切れ目ない支援をめざして、妊娠の届出に来所した全妊婦に対し保健師等が面接相談を行い、妊娠・出産・子育てに関する保健指導及び情報提供を行っている。また、妊娠届出時の状況や医療機関等との連携のもと、出産後の養育について支援の必要な妊産婦を早期に把握し、支援につなげることで育児不安の解消や児童虐待予防の強化に努めている。平成29年4月より、妊娠届出時に発行している母子健康手帳を複数のデザインから選べるようにし、まちの魅力向上を図った。平成29年10月より、産婦健康診査の費用助成を産後2週間と産後1か月の2回実施し、支援の必要な産婦については、産科医療機関や助産所との連携のもと支援を行っている。

乳幼児健康診査未受診児に対しては、健診案内の再送付等で受診勧奨を行い、さらに未受診の場合には家庭訪問等により全数把握に努めている。

(3) 予防接種事業について

伝染の恐れのある疾病の発生及び蔓延を予防するため、予防接種法に基づく各種予防接種を実施している。

風しんの感染予防及び蔓延防止、さらに新生児を「先天性風しん症候群」から守ることを目的に、緊急風しん対策として、妊娠を希望する女性と妊婦の配偶者に対し、麻しん風しん混合（MR）ワクチンの接種費用助成事業として、妊娠を希望する女性とその配偶者、妊婦の配偶者に対し風しん抗体検査を実施し、抗体を持たない人に風しん等予防接種費用の助成を実施した。

平成26年10月から始まった定期高齢者肺炎球菌予防接種事業を補う目的で実施している高齢者肺炎球菌ワクチン接種の一部助成を平成29年度も継続実施した。

平成28年度から、定期接種で得た免疫を治療により失った人への再接種費用の助成制度を市単独事業として創設し実施している。

(4) 健康づくりの取り組みについて

いつまでも健康でいきいきと暮らすことができるまちの実現に向け、「第2次枚方市健康増進計画」に基づき、市民の健康づくりの取り組みを支援するため、各種健康教育や健康相談などの取り組みを行っている。平成29年度は、京阪ホールディングス株式会社と、ひらかたカラダづくりトライアル事業に取り組み、京阪電気鉄道株式会社の協力のもとひらかた八景コースを紹介するくずは再発見ウォークを実施した。

平成28年4月から、保健センター内に枚方市口腔保健支援センターを設置し、「枚方市歯科口腔保健計画」に基づき、歯科口腔保健の推進に関する施策の総合的かつ計画的に推進している。その一環として、歯科口腔保健医療サービスを受ける事が困難な者の口腔の健康の保持増進させる観点から、障害者（児）施設歯科健康診査をすすめてきた。

また、高齢者の口腔疾患および口腔機能低下の予防のために、75歳以上を対象に後期高齢者歯科健康診査を開始すると共に、歯周病検診については、受診率向上を目的に対象者に受診勧奨のハガキの送付を継続して行った。

この他、認知症予防施策として「枚方版認知症予防プログラム」を地域に広めるため、各校区で実施されているいきいきサロンに出前講座を行った。

(5) 地域拠点整備事業について

妊娠・出産から子育て期、さらには成人・高齢期まで切れ目のない支援を提供し、より身近な地域で、健康や子育てに関する相談・支援を行う地域拠点「すこやか健康相談室 北部リーフ」を、平成29年12月から北部支所内に開設した。

「北部リーフ」では、保健師が常駐し妊娠届出時の面接や来所による健康相談等を行い、家庭訪問や地域に出向いての出前健康講座や出前健康相談を実施した。

なお、「すこやか健康相談室」は、国が法定化した「子育て世代包括支援センター」としても位置づけている。

II 保健企画課事務概要

1. 総務企画関係（根拠法令 地域保健法、健康増進法等）

(1) 保健所運営協議会

①概要

保健所運営協議会は、地域保健法に基づき、市長の附属機関として条例により設置され、市長の諮問に応じて、管内の地域保健及び保健所運営に関して調査審議することを目的としている。

②枚方市保健所運営協議会委員名簿（50音順・平成29年7月24日現在）

	氏名	所属／役職等
会長	藤本 良知	枚方市医師会 会長
副会長	原 久永	枚方市歯科医師会 会長
	岩瀬 敦彦	枚方市薬剤師会 会長
委員	太田 壮一	摂南大学薬学部 教授
	籠本 孝雄	大阪精神医療センター 院長
	澤田 敏	関西医科大学附属病院 病院長
	芝吹 眞智子	国際ソロプチミスト枚方-中央 理事
	高木 哲平	大阪府枚方警察署 署長
	武 正行	枚方市社会福祉協議会 会長
	田中 昌博	大阪歯科大学 教授
	田之上 和子	大阪府助産師会 枚方班 班長
	田畑 郷子	枚方市健康づくり食生活改善協議会 名誉会長
	戸田 陽久	大阪府交野警察署 署長
	中田 祐之	枚方市学校保健会 理事
	西山 利正	関西医科大学 教授
	野原 隆司	枚方公済病院 院長
	畑 和美	北大阪商工会議所 総務部長
	藤中 明広	枚方寝屋川消防組合 消防本部 消防長
	松本 昌泰	星ヶ丘医療センター 院長
	宮原 保子	枚方市民生委員児童委員協議会 会長
安富 彰	北大阪労働基準監督署 署長	
渡邊 幹男	枚方市保健所公衆衛生協力会 会長	

③開催状況

開催年月日	出席委員数	会議内容
平成29年7月24日	18/22	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度の取組みについて 今後の重点施策について

(2) 北河内病床機能懇話会

①概要

大阪府地域保健医療推進懇話会設置要綱に基づき設置される北河内病床機能懇話会について、大阪府の委託を受け、本市が事務局を担っている。本懇話会は地域医療構想に基づき、2025年の医療需要と目指すべき医療提供体制を実現するための施策について、保健医療関係者が意見交換、懇談等を実施している。

②北河内病床機能懇話会委員名簿（平成30年3月31日現在）

	氏名	所属／役職等
会長	鉾方 安行	大阪府医師会 理事（関西医科大学 教授 高度救命救急センター長）
委員	中村 雄策	枚方市医師会 理事（津田病院 院長）
	一番ヶ瀬 明	寝屋川市医師会 理事（小松病院 総院長）
	小山田 裕一	守口市医師会 理事（松下記念病院 副院長）
	寺西 強	門真市医師会 名誉会長（寺西内科 院長）
	西村 進一	大東・四條畷医師会 理事（暁生会脳神経外科病院 院長）
	波戸 良光	交野市医師会 会長（はと産婦人科 院長）
	河合 泰博	大阪府病院協会 理事（佐藤病院 院長）
	生野 弘道	大阪府私立病院協会 会長（守口生野記念病院 理事長）
	松谷 之義	大阪府私立病院協会 常任理事（松谷病院 理事長）
	森田 眞照	大阪府公立病院協議会（市立ひらかた病院 院長）
	森脇 紳二	医療保険者（パナソニック健康保険組合 専務理事）

③開催状況

開催年月日	出席委員数	会議内容
平成29年8月30日	11	<ul style="list-style-type: none"> 第7次保健医療計画の概要と策定スケジュールについて 病床機能報告について 病床の機能分化・連携を推進するための基盤整備事業について

(3) 北河内歯科保健懇話会

①概要

大阪府地域保健医療推進懇話会設置要綱に基づき設置される北河内歯科保健懇話会について、大阪府の委託を受け、本市が事務局を担っている。本懇話会は、歯科保健分野について保健医療関係者が意見交換、懇談等を行い、地域保健医療の推進・向上を図ることを目的としている。

平成29年度は、北河内在宅医療懇話会及び北河内医療圏域における糖尿病ネットワーク会議にて歯科保健関連の協議がなされたため、開催せず。

②北河内歯科保健懇話会委員名簿（平成29年3月31日現在）

	氏名	所属／役職等
会長	原 久永	枚方市歯科医師会 会長
委員	榎本 浩二	寝屋川市歯科医師会 会長
	村橋 慶宣	守口市歯科医師会 会長
	滝川 博嗣	門真市歯科医師会 会長
	宮本 聰	大東・四條畷歯科医師会 会長
	平沼 憲一	交野市歯科医師会 会長
	香川 英生	寝屋川市医師会 副会長
	岩瀬 敦彦	枚方市薬剤師会 会長
	小谷 泰子	大阪府歯科医師会 理事
	福島 忍	守口市健康増進課 課長
	寺島 祐理子	交野市健康増進課 課長
	加角 晃子	大東市地域保健課 課長

(4) 北河内圏域における糖尿病の医療ネットワーク会議

①概要

大阪府保健医療計画に基づき、がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病に関する切れ目のない医療の提供を実現し、良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保を図ることを目的に、北河内圏域では疾病ごとにネットワーク会議を開催している。糖尿病については、大阪府の委託を受け、本市が事務局を担い、北河内圏域の医療連携の推進を図っている。

②開催状況

開催年月日	出席委員数	会議内容
平成29年11月10日	15	・北河内医療圏域における糖尿病医療連携のこれまでの取組経過について ・糖尿病連携手帳の普及方法について

(5) 枚方市保健所・枚方市内高等学校等連絡会

①概要

思春期保健について、保健所と市内高等学校等（11校）の連携により、保健所における地域保健と高等学校等における学校保健の課題を共有し、それぞれの健康増進施策の推進を図ることを目的に設置している。また、年1回市内中学校と合同研修・協議の場を設けている。

②開催状況

開催年月日	参加者	会議内容
平成29年 6月30日	11	・思春期における自殺予防について（学校支援カウンセラー） ・情報交換等
平成29年12月19日	22	・AEDについて（枚方公済病院） ・「子どものひきこもり、不登校の支援について ～枚方市の取り組み～」 （子ども総合相談センター） ・市内高等学校等と市立中学校との協議（子どものひきこもり、不登校の支援） ・情報交換等
平成30年 2月23日	11	・枚方市における防災対策について（危機管理室） ・情報交換等

(6) 枚方市訪問看護ステーション連絡会

①概要

訪問看護に関する取り組みについて、関係機関相互の連携及びネットワーク化の推進を目的に、実務者による勉強会や意見交換を行っている。

②構成員

枚方市医師会、市内訪問看護ステーション、市内病院の医療連携室、枚方市（長寿社会部、保健センター、保健所）

③開催回数

8回

(7) 地域保健医療問題懇談会

①概要

枚方市医師会、枚方市歯科医師会、枚方市薬剤師会及び枚方市が連携し、業務内容、将来の動向及び地域保健サービスのあり方等について意見交換し、相互理解を深めることを目的に開催している。

平成29年度は、「在宅医療」を通年のテーマとして開催した。

②開催状況

開催年月日	当番機関	テーマ
平成29年5月25日	枚方市	「在宅医療推進事業」 「平成28年度 多職種連携の取組み」 「平成28年度 在宅医療調査と訪問看護資源調査」
平成29年8月24日	医師会	「在宅医療推進事業の取組み」 「在宅診療のスタイルと現状」 「枚方市訪問看護ステーションの現状及び事例報告」
平成29年11月16日	歯科医師会	「訪問歯科診療の取組みとその意義」
平成30年2月22日	薬剤師会	「薬剤師の在宅医療の取組み」

(8) 実習生受入に関する事務および学習指導

①目的

臨床研修医、医師、保健師、看護師、管理栄養士、歯科衛生士及び精神保健福祉士等の養成課程（主に学生）の実習を受け入れ、指導を行うことにより、講義で学んだ知識や技術の習得・向上を図る場を提供するとともに、将来の公衆衛生行政を担う人材の育成を図る。

②内容

区分	施設名	期間	日数	人員	指導内容
医師	関西医科大学	7/18～7/21	4	3	公衆衛生
	信州大学	8/22	1	1	
	関西医科大学附属病院	8/1～8/31	22	1	
	関西医科大学総合医療センター	1/4～1/31	19	1	
		2/1～2/28	19	1	
保健師	藍野大学短期大学部	6/26～6/30、9/25～10/16	15	5	地域看護
	大阪府立大学	8/21～9/15	15	5	
	大阪医専	10/10～10/12	3	5	
助産師	愛仁会看護助産専門学校	1/22～1/26	4	5	地域看護
管理栄養士	関西福祉科学大学	8/21～8/25	5	8	公衆栄養
		8/21、9/12～9/15	5	8	
		8/21、9/26～9/29	5	8	

(9) 統計事務

名称	時期	対象	件数	調査員数
国民生活基礎調査 (世帯票)	4～6月	平成27年国勢調査区から層化無作為抽出された地区内のすべての世帯及び世帯員	4地区 191世帯	4
人口動態調査 ※	通年	枚方市の戸籍担当課から提出された調査票	出生票 2,951件 死亡票 3,699件 死産票 51件 婚姻票 1,562件 離婚票 645件	-
国民健康・栄養調査	11月	平成29年国民生活基礎調査地区より設定された単位区により無作為抽出された地区内の世帯員	1地区 5世帯	5

※人口動態調査件数は、大阪府に送付した調査票のうち平成29年1月分から12月分までの合計数

(10) 住民栄養指導

①個別指導

区分	人数
一般	3
生活習慣病	5
合計	8

②集団指導

対象区分	内容	回数	人数
学童期	P T A給食委員会「熱中症予防～水分のとりかた～」	1	38
青年期	健康フェア（大阪工業大学枚方キャンパス）朝食摂取の啓発	1	79
	健康フェア（摂南大学枚方キャンパス）朝食摂取の啓発	1	70
合計		3	187

(11) 特定給食施設等指導

①概要

特定多数の者に対して継続的に食事を提供する施設（1回100食以上又は1日250食以上の食事を供給する施設を「特定給食施設」という。特定給食施設以外の給食施設を「その他の給食施設」及び「小規模給食施設」とする。）に対して、健康増進法に基づき、施設管理者および給食関係者等に栄養改善の見地から必要な指導を行い、給食内容の向上を図るとともに、喫食者に対しても給食を通じた健康づくりを推進する。

②個別指導

ア 実施状況

		栄養士のいる施設		栄養士のいない施設		合計	
		施設数	指導数	施設数	指導数	施設数	指導数
特定給食施設	学校	33	-	19	-	52	-
	病院	18	18	-	-	18	18
	介護老人保健施設	8	6	-	-	8	6
	老人福祉施設	14	-	-	-	14	-
	児童福祉施設	30	-	16	-	46	-
	社会福祉施設	2	-	-	-	2	-
	事業所	5	-	17	-	22	-
	寄宿舎	-	-	-	-	-	-
	矯正施設	-	-	-	-	-	-
	自衛隊	-	-	-	-	-	-
	一般給食センター	1	-	-	-	1	-
	その他	3	-	-	-	3	-
	小計	114	24	52	0	166	24
その他の給食施設	学校	-	-	1	-	1	-
	病院	7	7	-	-	7	7
	介護老人保健施設	-	-	-	-	-	-
	老人福祉施設	10	-	-	-	10	-
	児童福祉施設	3	-	3	-	6	-
	社会福祉施設	1	-	-	-	1	-
	事業所	-	-	7	-	7	-
	寄宿舎	-	-	-	-	-	-
	矯正施設	-	-	-	-	-	-
	自衛隊	-	-	-	-	-	-
	一般給食センター	-	-	-	-	-	-
	その他	5	-	2	-	7	-
	小計	26	7	13	-	39	7
小規模給食施設	7	-	10	-	17	-	
合計	147	31	75	-	222	31	

※寄宿舎、矯正施設、自衛隊は対象施設なし

イ 給食施設に対するメール配信による情報提供（平成 30 年 3 月 31 日現在）

登録施設数	61
配信回数	2

③管理栄養士必置特定給食施設指定数

	学校	病院	事業所	一般給食センター	合計
厚生労働大臣の指定基準該当施設数	3	8	3	1	15

④集団指導

ア 市単独実施分

名称	主な内容	回数	施設数	人数
食中毒予防に関する研修会	・特定給食施設等における食品衛生管理について ～食中毒予防のポイント～ ・腰痛予防体操の紹介	1	86	108
特定給食施設等対象研修会	・給食施設に必要な災害時の食の備えについて ～マニュアルの整備・活用や食料備蓄のすすめ方～	1	64	72

イ 大阪府・政令指定都市・中核市等の合同実施分（数は枚方市保健所管内分）

名称	主な内容	回数	施設数	人数
特定給食講演会Ⅰ	・摂食嚥下障害への取り組み ～かたちあるものを食べるために～	1	23	28
特定給食講演会Ⅱ	・ライフステージに合わせた食支援と口腔ケア ・食物アレルギーについて ～知っておくべき知識と対応～	1	21	23

⑤特定（集団）給食連絡会への参加

名称	主な内容	回数	延施設数
北河内保健所管内病院栄養士会	事例報告・講演・情報交換等	1	29
福祉施設給食連絡会	事例報告・講演・情報交換等	2	19
北河内地区障がい者（児）関係施設給食連絡会	事例報告・施設見学・情報交換等	2	1
合計		5	49

(12) 食環境づくり推進事業

①「うちのお店も健康づくり応援団」（大阪府・政令指定都市・中核市等の合同実施分。数は枚方市保健所管内分）

ア 概要

生活習慣病予防の一次予防に重点をおいた運動の一環として、食を取り巻く環境づくりを整備するため、飲食店やスーパーマーケットやコンビニエンスストア等を介し、受動喫煙防止対策等も含めた多様な健康づくりの推進を図る。

イ 個別指導

	店舗数
健康づくり協力店「うちのお店も健康づくり応援団」新規承認店舗数	28
承認店舗数	270
ヘルシーメニューコンテスト応募店舗数（メニュー数）	5(5)

②「ヘルシーメニューをたのしもう」市独自実施

ア 概要

市内飲食店でのヘルシーメニューを普及させ、食環境の改善を図ることで市民の健康づくりを推進することを目的に、市内飲食店と共同で市独自基準に基づくヘルシーメニューを開発し、市民への提供を行った。

イ 実施内容

	件数
ヘルシーメニュー開発協力店舗数	26
ヘルシーメニュー利用食数（提供期間：8月～12月）	3,986

(13) 食品表示基準制度等相談

	件数
相談	10

(14) たばこ対策推進事業

①喫煙防止・受動喫煙対策

		対象	回数	延人数または 延参加機関数	主な内容
喫煙防止教育支援	喫煙防止教育の推進（情報提供等）	教職員	5	5機関	喫煙防止教育に関する情報提供・媒体や資料の提供
	健康教育	P T A 給食委員会（保護者）	1	38人	たばこの害、受動喫煙等の正しい知識の普及
受動喫煙防止対策		医療機関		25施設	医療機関分煙、禁煙実施状況調査
		職域保健	24	2,579人	北大阪商工会議所、協会けんぽ、枚方市保健所公衆衛生協力会、全国健康増進協議会が実施する健（検）診の場において、たばこの害や受動喫煙の害、禁煙に関する情報提供・相談を実施 喫煙状況等に関するアンケート調査を実施

②禁煙支援強化事業（禁煙サポート機関ガイド）

枚方市医師会、枚方市歯科医師会、枚方市薬剤師会と共同で、禁煙治療や支援を行っている機関についてアンケート調査を実施し、「禁煙サポート機関ガイド」を作成し、禁煙支援を行う関係機関に配布した。

③各種啓発

5～6月の「世界禁煙デー」、「禁煙週間」や11月の「世界COPDデー」に保健所に展示コーナーを設置し、たばこや受動喫煙の害、禁煙に関する情報等を展示。また、大学（大阪工業大学・摂南大学枚方キャンパス）における健康フェアや、健康医療福祉フェスティバルにおいても啓発を行った。

(15) 地域保健と職域保健の連携の推進

①概要

地域保健と職域保健が連携することで、自治体、事業者及び医療保険者等の関係者が相互に情報交換を行い、保健事業に関する共通理解のもと、それぞれが有する保健医療資源を相互活用、または保健事業の共同実施等により連携体制を構築し、働く世代の健康づくりを継続的に支援していく。

②啓発・相談

対象	回数	受診者数	内容
北大阪商工会議所が実施する定期健康診断の受診者	5	417	それぞれの健（検）診の場へ保健師や管理栄養士が出向き、生活習慣病やがん検診等の啓発を行った。喫煙者には、呼気一酸化炭素濃度測定を行い、禁煙に関する情報提供を行った。 また、北大阪商工会議所が実施する定期健康診断、協会けんぽが実施する扶養家族への特定健診、全国健康増進協議会の家族健診の受診者の健康状態の把握や啓発のためにアンケート調査を行った。
協会けんぽ大阪支部が実施する扶養家族への特定健康診査の受診者	6	1,305	
枚方市保健所公衆衛生協力が実施する肺がん検診の受診者	1	42	
全国健康増進協議会が実施する家族健診の受診者	13	815	

③ひらかた健康優良企業

ア 内容

企業の方針のもと従業員の健康づくりに積極的に取り組むことは、従業員の活力向上や生産性の向上等、組織全体の活性化をもたらすとともに、企業の業績向上やイメージアップにつながると期待されている。そこで、従業員の健康づくりに取り組む企業を「ひらかた健康優良企業」として登録する制度を設けた。登録した企業に対しては、登録証を発行し、様々な健康情報の発信や健康教育の実施等の直接的な支援を行う。

イ 登録企業（平成30年3月31日現在）

業種	企業数	従業員数
製造業	11	3,068
情報通信業	1	9
卸売・小売業	4	364
金融・保険業	3	1,225
医療・福祉関係	6	556
サービス業	1	20
教育・学習支援業	2	420
公務	2	3,715
合計	30	9,377

※従業員数は最新の実績報告書より算出

ウ 依頼のあった企業に対して実施した健康教育

実施月	参加人数	テーマ
5月	4	食中毒の予防
6月	32	メンタルヘルスについて（ストレスマネジメント）
6月	30	腰痛予防について
6月	18	禁煙サポートプログラム
6月	20	たばこの害
6月	38	生活習慣病予防「食事とたばこの害」
7月	5	熱中症予防
8月	22	メンタルヘルスについて（ハラスメント）
10月	30	腰痛・肩こり予防について
10月	25	コンビニ・外食メニューの選び方
10月	46	メンタルヘルスについて（ストレスマネジメント）
10月	6	健診結果の見方について
1月	17	メンタルヘルス対策
2月	31	女性のがんについて
2月	28	女性のがんについて
3月	30	メンタルヘルスの基礎知識

エ 講演会

開催年月日	参加人数	内容
平成30年2月19日	17人	社員の健康は会社のチカラ～健康な職場づくりで活力アップ！～ ・働く世代のメンタルヘルス ・他人事じゃない！身近にひそむ感染症 ・肩こり、腰痛にサヨナラ～職場でできるストレッチ～

④保健所つうしん〈企業版〉の発行（働く世代を対象にした健康づくりに関する情報発信）

号	発行月	内容
第10号	4月	血糖値と食事について
第11号	6月	食中毒予防について
第12号	8月	生肉について
第13号	10月	薬の知識について
第14号	1月	感染症予防について
第15号	3月	コンビニでの選び方について

※ひらかた健康優良企業（30社）、北大阪商工会議所、枚方市保健所公衆衛生協会の協力を得て、北大阪地域産業保健センターに配布

(16) FMひらかたによる啓発

①概要

毎週木曜日の午後2時から、FMひらかたを通して市民の暮らしや健康に役立つさまざまな情報を発信するとともに、ホームページにおいて「ほけんしょ通信」として放送内容を掲載し、保健衛生事業の推進を図っている。

②内容

月	放送内容
4月	栄養成分表示、カンピロバクター食中毒、B型・C型肝炎ウイルス検査、ひらかたカラダづくりトライアル「健康ウォーキングマップ」
5月	枚方市猫不妊手術費補助金交付、H I V検査、健康づくり教室
6月	禁煙週間と受動喫煙、犬や猫を飼うときのマナー、こころの健康相談専用ダイヤル、熱中症予防、がん検診無料クーポン券
7月	大麻に関する正しい知識、セアカゴケグモ、蚊による感染症、健康づくりボランティア講座受講生募集
8月	ひらかた健康3ツ星レストラン、食中毒予防の三原則、難病医療費助成制度の更新申請、乳幼児健診を受けよう、ひらかた健康ほっとライン24
9月	自殺予防週間、ひらかたわんわん教室、結核、予防接種
10月	薬と健康の週間、浄化槽の維持管理、難病医療助成制度の更新申請、子どもの事故予防
11月	世界糖尿病デー、犬や猫の譲渡及び一時預かり、すこやか健康相談室 北部リーフ、H I V/エイズ
12月	大麻に関する正しい知識、ノロウイルスによる食中毒、特定不妊治療費の助成と不育症治療費の助成、麻しん風しん混合予防接種
1月	ヒートショック、犬猫の適正飼養、こころの健康相談専用ダイヤル、共食
2月	ひらかた健康3ツ星レストラン、食中毒予防の三原則、特定不妊治療費の助成と不育症治療費の助成、女性のがん
3月	自殺対策強化月間、狂犬病予防集合注射、ひらかた健康ほっとライン24、個別相談、歯周病

2. 医事薬事関係

(1) 医事関係事務取扱状況（根拠法令 医療法、歯科技工士法、保健師助産師看護師法等）

①手数料を要するもの

区分		処理数	
病院	開設許可	1	
	検査	21	
	自主検査	1	
診療所	開設許可	17	
	検査	0	
	自主検査	0	
助産所	開設許可	0	
	検査	1	
死体保存許可		0	
衛生検査所	登録	0	
	登録変更	0	
	登録証明書	書換	0
		再交付	0
合計		41	
収入済額（円）		1,278,400	

②手数料を要しないもの

項目	処理数
病院関係	121
診療所関係	237
歯科技工所関係	4
助産所関係	2
衛生検査所関係	-
施術所関係	155
医師免許関係	42
歯科医師免許関係	17
保健師免許関係	42
助産師免許関係	14
看護師免許関係	387
歯科技工士免許関係	-
診療放射線技師免許関係	5
診療エックス線技師免許関係	-
理学療法士免許関係	50
作業療法士免許関係	16
視能訓練士免許関係	6
薬剤師免許関係	93
臨床（衛生）検査技師免許関係	22
受胎調節指導員	7
死体解剖資格認定	0
合計	1,220

(2) 病院・診療所立入検査（根拠法令 医療法）

①概要

医療法第25条第1項に基づき市内すべての病院の立入検査を実施した。医療法及び関連法令により規定された医療従事者及び構造設備等の基準について、入院診療・薬事・放射線・給食・管理環境の部門ごとに検査を行い、その適正な確保に努めた。

また、有床診療所、療養病床診療所及び透析診療所についても立入検査を実施した。

②実施状況（医療法に基づく申請、新規開設届出に係る立入検査を含む）

区分	件数
病院	25
透析診療所	3
療養病床診療所	1
有床診療所	4
他診療所	18
歯科診療所	5

(3) 医療放射線管理業務（根拠法令 地域保健法、医療法等）

①概要

医療法第25条第1項及び立入検査要綱に基づき病院等の立ち入り検査を実施し、適切な医療放射線管理の確保に努めた。

②立入検査（医療監視）

区分	定例立入検査	定例外（臨時） 立入検査	合計
病院	24	0	24
透析診療所	3	0	3
療養病床診療所	0	0	0
有床診療所	3	0	3
他診療所	0	0	0
歯科診療所	0	0	0

③医療法に基づく許可・届出収受

区分	放射線診療装置の 許可申請	放射線診療装置の 届出	合計
X線装置	22	96	118
治療装置	1	4	5
密封線源治療	0	0	0
同位元素	0	8	8
治験薬等	0	0	0

④放射線関連相談業務

区分	件数
被ばく相談	0
施設（設備）相談	31
その他	0

(4) 薬事監視指導（根拠法令 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律、毒物及び劇物取締法等）

①概要

医薬品等の取り扱いについて、保健衛生上の適正化を図るため、薬局、医薬品販売業等関係施設に対して監視指導を行った。また、医薬分業の進展に伴い、患者の医薬品情報を一元管理し、医薬品の適正使用を推進する、かかりつけ薬剤師・薬局を育成強化するための普及啓発を併せて図った。

②立入検査実施状況

業種		施設（免許）数	立入検査数
医薬品	薬局	162	193
	店舗販売業	58	56
	薬局医薬品製造販売業	25	30
	薬局医薬品製造業	25	30
	業務上取扱う施設	病院・診療所等	
その他			0
医薬部外品	販売業		286
	業務上取扱う施設	病院・診療所等	33
		その他	0
化粧品	販売業		286
	業務上取扱う施設		33
医療機器	高度管理医療機器等販売業・貸与業	179	144
	管理医療機器販売業・貸与業	318	376
	業務上取扱う施設		33
小計		767	1,533
毒物劇物	販売業	87	65
	毒物劇物取締法 第22条	第1項	1
		第5項	41
小計		89	107
合計		856	1,640

③違反処分の状況

種別		件数
許可取消・登録取消・業務停止		0
改善命令等		0
検査命令等		0
廃棄等		0
その他	報告書及び始末書を徴し、口頭厳重注意処分としたもの	1
	報告書を徴し、口頭厳重注意処分としたもの	1

(5) 薬事関係事務取扱状況（根拠法令 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律、毒物及び劇物取締法等）

①手数料を要するもの

項目		処理数
薬局・医薬品販売業	許可	19
	許可更新	44
	許可証書換	3
	許可証再交付	0
高度管理医療機器等 販売業・貸与業	許可	14
	許可更新	14
	許可証書換	2
	許可証再交付	0
薬局製剤製造業	許可	1
	許可更新	5
	許可証書換	0
	許可証再交付	0
薬局製剤製造販売業	許可	1
	許可更新	5
	許可証書換	0
	許可証再交付	0
	承認申請	420
	一部変更承認申請	0
小計		528
毒物劇物販売業	登録	2
	登録更新	20
	登録票書換	0
	登録票再交付	0
小計		22
合計		550
収入済額（円）		1,865,500

②手数料を要さないもの

項目	処理数
医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律関係	784
毒物及び劇物取締法関係	14
合計	798

(6) 献血推進事業

①概要

献血推進協議会を中心に、各種団体の協力のもと街頭キャンペーンを行う等、献血の推進に努めた。

②実施状況

年月日	場所	対象者	参加者数	内容等
平成 29 年 8 月 24 日	京阪枚方市駅前	市民	1,000	ティッシュペーパー配布
平成 29 年 12 月 14 日	京阪枚方市駅前	市民	1,000	ティッシュペーパー配布

(7) 薬物乱用防止啓発事業

①概要

枚方市薬物乱用防止連絡会を開催し、枚方市内で薬物乱用防止教育に取り組む関係団体との連携・協力体制の強化を図るとともに、各地域で街頭キャンペーンや講演会等を実施し、広く啓発に努めた。

②枚方市薬物乱用防止連絡会等

年月日	参加者数	概要
平成 29 年 7 月 25 日	40	枚方市立桜丘小学校職員及び枚方市薬物乱用防止連絡会関係者を対象としたスキルアップ講習会（講師 大阪府薬物乱用防止指導員）
平成 29 年 9 月 28 日	19	枚方少年サポートセンター、枚方市学校薬剤師会、社会を明るくする運動関係団体等の薬物乱用防止教室実施状況等に関する情報共有及び意見交換
平成 29 年 11 月 16 日	11	薬物乱用防止教室の講師の育成及び資質向上を目的とする薬物乱用防止教室の見学会及び教室後の意見交換会（講師 学校薬剤師）
平成 29 年 12 月 11 日	8	薬物乱用防止教室の講師の育成及び資質向上を目的とする薬物乱用防止教室の見学会及び教室後の意見交換会（講師 大阪府薬物乱用防止指導員）

③啓発活動実施状況

年月日	場所	対象者	参加者数	内容等
平成 29 年 9 月 29 日	摂南大学 枚方キャンパス	摂南大学学生	182	講演会
平成 29 年 10 月 22 日	ラポールひらかた	イベント 参加者	219	「枚方市健康・医療・福祉 フェスティバル」にてパネル 展示、啓発物品配布
平成 29 年 11 月 7 日	京阪枚方市駅	市民	1,500	リーフレット及び啓発物品 の配付
平成 29 年 11 月 28 日	大阪工業大学 枚方キャンパス	大阪工業大学 学生及び職員	79	リーフレット及び啓発物品 の配付
平成 29 年 12 月 8 日	摂南大学 枚方キャンパス	摂南大学 学生及び職員	70	リーフレット及び啓発物品 の配付
平成 29 年 12 月 20 日	枚方市保健センター	大阪府職員 及び市職員	23	薬物乱用防止に関する講座
平成 29 年 12 月 21 日	枚方市立平野小学校	青少年を 守る会 会員	48	薬物乱用防止に関する講座
平成 30 年 3 月 1 日	枚方市市民会館	市民	31	薬物乱用防止講演会（薬物 依存者への支援・薬物依存 の恐ろしさと回復）
平成 30 年 3 月 6 日	ラポールひらかた	民生委員	29	薬物乱用防止に関する講座

(8) 医薬品の適正使用啓発事業

①概要

職員による出前講座「知っておきたい薬の知識」を通じて薬事監視員が地域へ出向き、7回の講座を実施した。薬の正しい飲み方や保管方法、かかりつけ薬剤師・薬局の利用促進、医薬品副作用被害救済制度の周知等、医薬品の適正使用に関する啓発を行った。

②啓発活動実施状況

年月日	参加者数	概要
平成29年7月21日	17	市民を対象とした職員出前講座
平成29年8月24日	8	市民を対象とした職員出前講座
平成29年9月19日	45	市民を対象とした職員出前講座
平成29年10月22日	219	「枚方市健康・医療・福祉フェスティバル」にて展示物掲示及び啓発物品の配布
平成29年10月24日	17	市民を対象とした職員出前講座
平成29年10月27日	66	市民を対象とした職員出前講座
平成29年12月21日	48	市民を対象とした職員出前講座
平成30年3月6日	29	市民を対象とした職員出前講座

(9) 毒物劇物等薬物中毒危機管理事業

保健所における危機管理業務の一環として、毒物劇物等薬物中毒発生時に迅速な対応が行えるよう、北河内地区の災害拠点病院における「毒物劇物等薬物中毒に対する解毒剤の備蓄状況調査」を茨木保健所生活衛生室薬事課分室と実施し、その結果及び連絡体制を関係機関(病院、警察、消防、保健所、医師会、歯科医師会、薬剤師会)に情報提供した。

今後も、より一層の危機管理体制整備を図るために、本事業を継続していく。

(10) 医療相談

①概要

医療に関する相談や苦情に対応するため、医療相談窓口を設置し、医療の安全と信頼を高め、市内の医療機関における患者サービス及び医療の質の向上に資するために、相談事業を実施している。

②相談受付状況

区分	件数
電話	356
文書	1
来所	61
その他	1
合計	419

(11) 健康・医療相談事業

①概要

市民の健康や医療に対する関心が高まる中、多様化する市民ニーズや社会的課題等に迅速に対応するとともに市民の不安解消と安心を確保するために、委託事業として、医師・保健師・看護師等の専門相談員による24時間・年中無休の健康医療に関する電話相談窓口「ひらかた健康ほっとライン24」を平成28年7月から設置している。

②相談受付状況

ア 利用者年齢別集計（単位：件）

	相談者（電話利用者）			相談対象者（相談の対象となった人）			
	男性	女性	計	男性	女性	不明	計
乳児	-	-	-	640	827	-	1,467
幼児	-	-	-	1,299	1,072	-	2,371
小学生	0	0	0	494	327	-	821
13～19歳	9	37	46	338	286	-	624
20代	269	801	1,070	377	536	-	913
30代	718	3,452	4,170	510	843	-	1,353
40代	1,226	2,847	4,073	1,064	1,388	-	2,452
50代	1,722	1,837	3,559	1,650	1,113	-	2,763
60代	830	1,627	2,457	834	1,162	-	1,996
70代	484	1,774	2,258	658	1,643	-	2,301
80代～	269	560	829	517	884	-	1,401
不明	-	-	-	-	-	-	-
合計	5,527	12,935	18,462	8,381	10,081	-	18,462

イ 内容別分類集計

相談内容	相談件数	構成比 (%)
検診・ドックに関する相談	54	0.29
健康維持・増進に関する相談（特定保健指導及び健康教育）	138	0.75
気になる身体の症状に関する相談	5,623	30.46
家庭看護に関する相談	1,556	8.43
治療に関する相談（現在治療中の方）	3,814	20.66
母子保健に関する相談	52	0.28
育児に関する相談	1,308	7.08
夜間・休日の医療機関案内	1,950	10.56
ストレス・メンタルヘルスに関する相談	2,449	13.27
紹介・手配に関する相談	33	0.18
その他	1,485	8.04
合計	18,462	100.00

Ⅲ 保健衛生課事務概要

1. 食品衛生（根拠法令 食品衛生法、食鳥処理の事業の規制及び食鳥検査に関する法律等）

(1) 監視指導

①概要

食中毒の発生や異物混入等の食品に起因する衛生上の危害の発生を防止するため、食品衛生法等関連法規に基づき食品施設の衛生管理や食品添加物の適正使用、製造工程及び製品について監視指導を実施し、食品の安全性確保に努めている。

特に食肉の生食メニューを提供している飲食店に対しては、食品営業許可申請時や施設調査時に食中毒の原因となる危険性が高いこと及び提供自粛を促す等啓発指導に努めている。

②許可を要する営業施設監視指導状況

業種別	平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	施設数	監視指導数	施設数	監視指導数	施設数	監視指導数
飲食店営業	2,947	805	2,888	1,108	2,961	1,067
菓子製造業	382	118	385	205	397	179
乳処理業	0	0	0	0	0	0
乳製品製造業	2	1	2	4	2	3
魚介類販売業	246	103	256	166	255	161
魚肉ねり製品製造業	5	1	5	5	5	1
食品の冷凍又は冷蔵業	7	6	8	7	9	6
瓶詰又は缶詰食品製造業	4	2	5	6	6	4
喫茶店営業	556	106	542	110	484	143
あん類製造業	1	1	1	1	1	1
アイスクリーム類製造業	45	8	48	19	48	17
乳類販売業	585	153	542	145	521	128
食肉処理業	12	9	12	11	13	15
食肉販売業	288	100	277	139	279	100
食肉製品製造業	1	2	1	3	1	1
食用油脂製造業	1	1	1	2	1	2
マーガリン又はショートニング製造業	3	5	2	4	2	3
みそ製造業	2	0	2	3	2	2
醤油製造業	1	1	1	2	1	1
ソース類製造業	1	2	1	1	1	1
酒類製造業	2	1	1	2	1	1
豆腐製造業	13	19	10	6	10	8
めん類製造業	12	8	11	4	9	8
そうざい製造業	26	19	22	22	33	28
添加物製造業	6	4	5	7	5	4
清涼飲料水製造業	0	0	0	0	0	0
冰雪製造業	0	0	0	0	0	0
冰雪販売業	1	0	1	1	1	0
合計	5,149	1,475	5,029	1,983	5,048	1,884

③許可を要しない営業施設監視指導状況

業種別		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
		施設数	監視指導数	施設数	監視指導数	施設数	監視指導数
集団給食	学校	42	8	50	5	50	5
	病院・診療所	34	9	52	15	53	12
	事業所	5	0	8	2	8	0
	その他	138	5	166	27	190	34
	小計	219	22	276	49	301	51
乳さく取業		4	0	4	0	4	0
食品製造業		26	7	22	7	23	4
野菜・果物販売業		297	55	297	55	272	58
そうざい販売業		290	45	290	45	266	47
菓子（パンを含む）販売業		459	65	459	65	458	70
上記以外の食品販売業		699	95	699	95	703	114
規格のない添加物	製造業	0	0	0	0	2	1
	販売業	257	55	257	55	259	48
器具・容器 包装・おもちゃ	製造業	4	0	4	0	5	0
	販売業	195	55	195	55	195	41
合計		2,450	399	2,503	426	2,488	434

④府条例により許可を要する営業

業種別			平成27年度		平成28年度		平成29年度	
			施設数	監視指導数	施設数	監視指導数	施設数	監視指導数
ふぐ販売営業	処理をする営業	飲食店営業	26	12	24	22	34	27
		魚介類販売業	7	3	7	8	19	24
		その他	0	0	0	0	0	0
		小計	33	15	31	30	53	51
	処理をしない営業	飲食店営業	80	10	83	21	69	29
		魚介類販売業	63	15	70	32	52	40
		その他	0	0	0	0	0	0
		小計	143	25	153	53	121	69
合計			176	40	184	83	174	120

⑤食鳥処理の事業の規制及び食鳥検査に関する法律に規定する営業

業種別	施設数	監視指導数
食鳥処理場（30万羽以上処理）	0	0
認定小規模食鳥処理場（生体から処理）	0	0
認定小規模食鳥処理場（と体から処理）	5	0
小計	5	0
届出食肉販売業	1	0
合計	6	0

(2) 食中毒

①食中毒発生状況（管内施設）

年度	発生年月日	原因施設	患者数	原因食品	原因物質	措置
平成27年度	平成27年6月28日	飲食店	16	不明 (平成27年6月27日に提供された食事)	カンピロバクター・コリ	営業停止 衛生教育実施
	平成27年9月9日	飲食店	5	不明 (平成27年9月7日に提供された食事)	カンピロバクター・ジェジュニ	営業停止 衛生教育実施
平成28年度	平成28年7月3日	飲食店	6	不明 (平成28年7月1日に提供された食事)	カンピロバクター・ジェジュニ	営業停止 衛生教育実施
	平成28年12月10日	飲食店	15	殻つき牡蠣ボン酢	ノロウイルスGⅡ	営業停止 衛生教育実施
平成29年度	平成29年12月14日	不明	1	不明	アニサキス	特記事項なし
	平成30年1月30日	飲食店	7	不明 (平成30年1月29日に提供された食事 (鶏刺身含む))	カンピロバクター・ジェジュニ	営業停止 衛生教育実施
	平成30年2月26日	飲食店	18	不明 (平成30年2月25日及び3月2日に提供された食事)	ノロウイルスGⅡ	営業停止 衛生教育実施

②食中毒関連調査（他府県市等管外からの依頼調査）

調査件数	調査人数	患者数
20	125	27

③食中毒等関連検査

	件数
食品	2
便	100
吐物	0
ふきとり	16
容器	0
その他	(※) 2
合計	120

(※) 菌株の同定

(3) 食品衛生に関する苦情・相談処理状況

	苦情	相談	合計
処理件数	83	1,739	1,822

(4) 食品等の収去検査

①概要

市内で製造又は流通する食品等の安全を確認し、健康被害の発生防止及び違反食品の流通防止を図るため実施した。規格基準検査の違反はなかった。衛生規範及び汚染実態の検査結果が陽性であった施設については、現場監視等により改善を指導した。

②実施状況

検体名	件数
魚介類	6
冷凍食品	4
魚介類加工品	7
肉卵類及びその加工品	43
穀類及びその加工品	13
野菜果物類及びその加工品	37
菓子類	21
酒精飲料	1
清涼飲料水	1
水	3
牛乳	8
乳製品	4
乳類加工品	1
アイスクリーム類・氷菓	4
缶詰・瓶詰食品	2
その他食品	1
器具及び容器包装	2
ふきとり及びその他食品以外の検査	25
その他の現場検査	208
合計	391

(5) 食品衛生事務取扱状況

①手数料を要するもの

区分		処理数	
飲食店営業	新規	275	
	更新	292	
	露店	新規	76
		更新	4
喫茶店営業	新規	30	
	更新	83	
	露店	新規	4
菓子製造業	新規	36	
	更新	30	
	露店	新規	13
アイスクリーム類製造業	新規	7	
	更新	2	
乳製品製造業	更新	1	
乳類販売業	新規	38	
	更新	49	
食肉処理業	新規	1	
	更新	1	
食肉販売業	新規	31	
	更新	24	
魚介類販売業	新規	33	
	更新	25	
魚肉ねり製品製造業	更新	1	
食品の冷凍又は冷蔵業	新規	1	
	更新	2	
食用油脂製造業	更新	1	
マーガリン又はショートニング製造業	更新	1	
みそ製造業	更新	1	
豆腐製造業	更新	3	
めん類製造業	更新	2	
そうざい製造業	新規	12	
缶詰又は瓶詰食品製造業	新規	1	
添加物製造業	新規	1	
	更新	1	
ふぐ販売営業許可		9	
合 計		1,091	

②手数料を要しないもの

区分	処理数
食品衛生法に基づくもの	1,522
府条例に基づくもの	104
食鳥関係に基づくもの	2
証明願	40
その他各種届（バザー等）	290
合計	1,958

(6) 衛生教育・啓発キャンペーン実施状況

実施日	実施場所	対象者	参加者数	内容等
平成29年 5月10日	枚方市保健所	食品関係事業者等	27	食品衛生講習会
6月7日	枚方市保健所	食品関係事業者等	25	食品衛生講習会
6月15日	枚方市内商業施設	食品関係事業者等	45	食品衛生講習会
6月16日	枚方市市民会館	保育給食施設調理従事者等	75	食品衛生講習会
6月21日	枚方市立メセナ ひらかた会館	特定給食施設調理従事者等	109	食品衛生講習会
6月29日	枚方市市民会館	食品関係事業者等	39	食品衛生講習会
7月3日	京阪枚方市駅周辺	市民等	800	食中毒予防啓発街頭キャンペーン
7月12日	枚方市保健所	食品関係事業者等	13	食品衛生講習会
7月24日	輝きプラザきらら	学校給食施設調理従事者等	150	食品衛生講習会
7月24日	枚方市内自治会館	市民等	36	食品衛生出前講座
8月1日	大阪市内貸会議室	食品衛生管理者	30	食品衛生管理者登録講習会
8月9日	枚方市保健所	食品関係事業者等	12	食品衛生講習会
9月6日	枚方市保健所	食品関係事業者等	13	食品衛生講習会
9月6日	大阪市内貸会議室	食鳥処理衛生管理者	114	食鳥処理衛生管理者登録講習会
9月15日～ 9月24日	岡東中央公園	市民等	340	「枚方オクトーバーフェスト2017」 での啓発物品配布
10月2日	大阪市内貸ホール	食品衛生指導員	125	食品衛生指導員養成講習会
10月6日	枚方市内大学 キャンパス	大学生	200	食品衛生行政に関する講演
10月11日	枚方市保健所	食品関係事業者等	9	食品衛生講習会
10月22日	ラポール枚方	市民等	100	「枚方市健康・医療・福祉フェス ティバル」での食中毒予防啓発チ ラシ配布
11月8日	枚方市保健所	食品関係事業者等	12	食品衛生講習会
11月13日	京阪枚方市駅周辺	市民等	1,000	食中毒予防啓発街頭キャンペーン
12月6日	枚方市保健所	食品関係事業者等	2	食品衛生講習会
平成30年 1月10日	枚方市保健所	食品関係事業者等	3	食品衛生講習会
1月24日	枚方市市民会館	ふぐ販売施設事業者等	12	条例改正に伴う説明会
2月7日	枚方市保健所	食品関係事業者等	7	食品衛生講習会
3月7日	枚方市保健所	食品関係事業者等	5	食品衛生講習会

2. 環境衛生（根拠法令 理容師法、美容師法、クリーニング業法、旅館業法、公衆浴場法、建築物衛生法、大阪府遊泳場条例等）

(1) 監視指導

①概要

環境衛生関係施設に立入、衛生管理状況の確認や必要な指導を行うことで衛生水準の向上を図る。

特に公衆浴場については、全施設に立入監視を行うとともに、循環式浴槽を有する施設を対象に浴槽水の水質検査を実施し、レジオネラ症の発生予防に努めている。

②監視指導状況

施設名		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
		施設数	監視指導数	施設数	監視指導数	施設数	監視指導数
営業関係施設	旅館	13	102	16	132	17	98
	興行場	6	14	6	2	6	7
	公衆浴場	24	86	23	49	24	51
	理容所	254	60	251	29	248	28
	美容所	561	320	581	170	601	213
	クリーニング所	222	76	218	28	219	29
	同上無店舗取次店	6	6	7	2	7	0
建築物衛生関係	特定建築物	94	384	96	127	98	127
	登録営業所	33	70	33	24	31	46
遊泳場関係	通年プール	12	63	12	44	12	32
	夏期プール	3	37	3	21	3	29
家庭用品関係	小売店等	-	9	-	6	-	5
その他の施設	化製場等	4	10	5	7	5	9
	温泉利用施設	2	17	2	2	2	4
関連業務		-	287	-	160	-	138
合計		1,234	1,541	1,253	803	1,273	816

③違反処分の状況

なし

(2) 環境衛生事務取扱状況

①手数料を要するもの（根拠法令 温泉法、旅館業法、公衆浴場法等）

区分	処理数
旅館業許可申請	1
公衆浴場業許可申請	2
興行場許可申請	0
理容所検査	3
美容所検査	40
クリーニング所検査	4
環境衛生関係証明	3
動物飼養施設許可申請	1
合計	54
収入済額（円）	829,500

②手数料を要しないもの

区分	処理数
旅館関係	5
公衆浴場関係	1
興行場関係	3
理容所関係	7
美容所関係	74
クリーニング所関係	8
証明願	2
化製場等関係	1
建築物衛生関係	28
遊泳場関係	154
温泉関係	2
そ族昆虫関係	3
合計	288

③大阪府への経由事務

区分	処理数
クリーニング師試験	3
クリーニング師免許申請	4
温泉許可等申請	0
遊泳場許可等申請	6
建築物衛生管理業登録等申請	55
合計	68

(3) 苦情・相談処理状況

①概要

感染症を媒介するおそれのある衛生害虫等の住民相談については、その生態や駆除方法について説明を実施している。

②実施状況

種別	件数
営業関係	2
遊泳場関係	1
水道関係	2
浄化槽関係	4
衛生害虫関係	272
セアカゴケグモ関係	111
合計	392

(4) 衛生教育実施状況

実施日	実施場所	対象者	参加者数	内容等
11月 6日	枚方市立メセナ 枚方会館	理容組合 枚方支部員	71	理容衛生消毒講習会
3月 1日	枚方市市民会館	遊泳場衛生管理責任者	14	立入検査結果と衛生管理、施設における感染症対策について

(5) 現場検査実施状況

項目	件数
衛生害虫の検鏡	18
残留塩素測定	124
合計	142

(6) 公衆浴場採水検査結果

①概要

循環式浴槽を有する施設を対象として浴槽水の水質検査を実施した。レジオネラ属菌が検出された施設については清掃、消毒を指導し、その後の再検査で未検出を確認した。

②実施状況

検査項目	検体数		
	平成27年度	平成28年度	平成29年度
濁度	9 (0)	9 (0)	7 (0)
過マンガン酸カリウム消費量	9 (0)	9 (0)	7 (0)
大腸菌群	9 (0)	9 (0)	7 (0)
遊離残留塩素	9 (0)	11 (0)	7 (0)
レジオネラ属菌	9 (0)	11 (2)	7 (0)

() は、基準値超過検体数

(7) 遊泳場採水検査結果

①概要

遊泳場水槽及び採暖槽の水質検査を実施した。採暖槽においてレジオネラ属菌が検出された施設については清掃、消毒等を指導し、その後の再検査で未検出を確認した。

②実施状況

検査項目	検体数		
	平成27年度	平成28年度	平成29年度
pH	28 (0)	29 (0)	29 (0)
濁度	28 (0)	29 (0)	29 (0)
過マンガン酸カリウム消費量	29 (1)	31 (2)	29 (0)
大腸菌	28 (0)	30 (0)	29 (0)
一般細菌	28 (0)	30 (0)	29 (0)
遊離残留塩素	32 (0)	34 (0)	34 (0)
レジオネラ属菌 (採暖槽のみ)	3 (1)	2 (1)	5 (1)

() は、基準値超過検体数

(8) 家庭用品試買試験検査実施結果

①概要

有害物質を含有する家庭用品の規制に関する法律に基づき、広く一般に販売されている家庭用の繊維製品のうち、特にホルムアルデヒドに係る違反件数が多いとされる乳幼児用繊維製品について、小売店等から試買し、試験検査を実施した。

②実施状況

項目	対象	平成27年度		平成28年度		平成29年度	
		試験検査件数	違反件数	試験検査件数	違反件数	試験検査件数	違反件数
ホルムアルデヒド	乳幼児用繊維製品	40	0	40	0	50	0
合計		40	0	40	0	50	0

(9) ウエストナイル熱媒介蚊調査

①概要

保健所、楠葉中央公園、王仁公園及び香里ヶ丘中央公園敷地内において蚊を捕獲し、地方独立行政法人大阪健康安全基盤研究所にウイルス検査を依頼した。

捕獲した蚊について、ウエストナイルウイルス、デングウイルス、日本脳炎ウイルス等のフラビウイルス属は全て未検出であった。

※フラビウイルス属とは、ウエストナイル熱、デング熱、日本脳炎を起こすウイルスが含まれるグループの総称

②実施状況（捕獲数：匹）

ア 枚方市保健所

回数	1	2	3	4	5	6	7	8	合計
捕獲・検査日	6/28	7/12	7/26	8/9	8/23	9/6	9/20	10/4	
アカイエカ	3	15	6	1	4		2		31
コガタアカイエカ		6							6
ヒトスジシマカ	1	25	25	34	36	35	1	2	159
合計	4	46	31	35	40	35	3	2	196

イ 楠葉中央公園

回数	1	2	3	4	5	6	7	8	合計
捕獲・検査日	6/28	7/12	7/26	8/9	8/23	9/6	9/20	10/4	
アカイエカ									0
コガタアカイエカ									0
ヒトスジシマカ	6	5	7	15	5	13	6	2	59
合計	6	5	7	15	5	13	6	2	59

ウ 王仁公園

回数	1	2	3	4	5	6	7	8	合計
捕獲・検査日	6/28	7/12	7/26	8/9	8/23	9/6	9/20	10/4	
アカイエカ									0
コガタアカイエカ									0
ヒトスジシマカ	5	29	14	15	14	9	5	3	94
キンバラナガハシカ							1		1
合計	5	29	14	15	14	9	6	3	95

エ 香里ヶ丘中央公園

回数	1	2	3	4	5	6	7	8	合計
捕獲・検査日	6/28	7/12	7/26	8/9	8/23	9/6	9/20	10/4	
アカイエカ									0
コガタアカイエカ									0
ヒトスジシマカ	4	12	24	15	30	20	13	20	138
合計	4	12	24	15	30	20	13	20	138

(10) セアカゴケグモ

咬傷被害防止のためにパンフレットやホームページで啓発を行うとともに、市民や施設管理者からの相談があった場合は、駆除の方法等について指導し、必要に応じて現場指導を行った。

3. 試験検査（根拠法令 地域保健法、食品衛生法等）

市民等からの依頼による検便（腸内細菌検査及び寄生虫卵検査）と、感染症発生時の原因究明、感染拡大防止のための腸内細菌及びウイルス検査を実施した。

(1) 病原微生物等検査

①手数料を要するもの

検査項目		検体数		
		平成27年度	平成28年度	平成29年度
腸内細菌検査	赤痢菌、サルモネラ属菌、腸管出血性大腸菌O157等	480	437	336
寄生虫卵検査	ぎょう虫卵	9	5	2
	ぎょう虫卵以外の寄生虫卵	-	-	3
合計		489	442	341
収入済額（円）		1,179,888	1,141,440	873,688

②手数料を要しないもの

検査項目		検体数（陽性検体数）		
		平成27年度	平成28年度	平成29年度
腸内細菌検査	チフス菌	3(-)	-	-
	赤痢菌	-	2(-)	3(-)
	腸管出血性大腸菌O157	13(4)	18(2)	33(4)
	腸管出血性大腸菌O26	10(-)	2(-)	-
	腸管出血性大腸菌O111	5(2)	-	-
	腸管出血性大腸菌O103	-	5(-)	-
	腸管出血性大腸菌O121	3(-)	-	-
	腸管出血性大腸菌O91	-	-	1(-)
	腸管出血性大腸菌OUT	-	-	1(-)
ウイルス検査	ノロウイルス	13(12)	10(7)	2(-)
合計		47(18)	37(9)	40(4)

(2) 食中毒等検査

①概要

食中毒等健康被害発生時の原因究明及び拡大防止のための検査を実施した。昨年度と同様、カンピロバクター属菌およびノロウイルスの陽性が多くみられた。

②実施状況

検査項目		検体数（陽性検体数）			
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	
内 訳	腸内細菌検査	赤痢菌	35(-)	35(-)	22(-)
		チフス菌	35(-)	35(-)	22(-)
		パラチフスA菌	35(-)	35(-)	22(-)
		サルモネラ属菌	35(1)	35(-)	22(2)
		腸管出血性大腸菌	35(-)	36(-)	22(-)
		コレラ菌	35(-)	35(-)	22(-)
		ビブリオ属菌	35(-)	35(-)	22(-)
		カンピロバクター属菌	35(13)	36(5)	*30(5)
		黄色ブドウ球菌	35(-)	35(-)	22(-)
		セレウス菌	35(-)	35(-)	22(-)
		ウェルシュ菌	35(-)	35(-)	22(-)
	ウイルス検査	ノロウイルス	28(8)	42(18)	102(40)
		その他のウイルス	5(4)	1(-)	1(-)
	寄生虫検査	クドア・セブテンpunkタータ	-	3(-)	-
検体数		47(26)	55(23)	117(47)	

*うち2検体は菌株同定

(3) 食品収去検査

①概要

市内で製造又は流通している食品について、食品衛生法に基づく検査を実施した。

②微生物検査

区分	微生物検査検体数合計	検査項目													
		微生物検査 項目別													
		腸管出血性大腸菌	属菌	カンピロバクター	サルモネラ属菌	ビブリオ属菌	細菌数	大腸菌群	大腸菌	黄色ブドウ球菌	属菌	クロストリジウム	リステリア属菌	緑膿菌	腸球菌
魚介類	6	2	2	2	4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
冷凍食品	無加熱摂取	2	—	—	—	—	2	2	—	—	—	—	—	—	—
	凍結前加熱・加熱後摂取	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	凍結前未加熱・加熱後摂取	2	—	—	—	—	2	—	2	—	—	—	—	—	—
	生食用冷凍鮮魚介類	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
魚介類加工品	5	—	—	—	2	—	3	—	—	—	—	—	—	2	
肉卵類及びその加工品	37	24	24	26	—	9	—	11	11	—	2	—	—	—	
生乳	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
牛乳	2	—	—	—	—	2	2	—	—	—	—	—	—	—	
低脂肪牛乳	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
加工乳	乳脂肪分3%以上	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	乳脂肪分3%未満	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
その他の乳	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
乳製品	4	1	—	—	—	2	3	—	—	—	1	—	—	1	
乳類加工品	1	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	1	
アイスクリーム類・氷菓	4	—	—	—	—	4	4	—	—	—	—	—	—	—	
穀類及びその加工品	10	3	3	3	—	6	5	1	3	1	—	—	—	—	
野菜類・果物及びその加工品	10	5	1	5	3	5	—	8	5	1	—	—	—	—	
菓子類	14	—	—	9	—	14	14	—	9	—	—	—	—	—	
清涼飲料水	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
酒精飲料	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
氷雪	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
水	4	—	—	—	—	—	4	—	—	—	—	1	1	—	
かん詰・びん詰食品	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
その他の食品	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	
拭き取り	16	—	—	—	—	16	16	—	10	—	—	—	—	—	
スタンプ	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
その他	4	—	—	—	—	4	4	—	2	—	—	—	—	—	
合計	122	35	30	45	9	66	58	22	40	2	3	1	1	5	

③理化学検査

区分	理化学検査検体数合計	検査項目					
		理化学検査 項目別					
		甘味料	保存料	着色料	発色剤	漂白剤	その他
魚介類	0	—	—	—	—	—	—
冷凍食品	無加熱摂取	0	—	—	—	—	—
	凍結前加熱・加熱後摂取	0	—	—	—	—	—
	凍結前未加熱・加熱後摂取	0	—	—	—	—	—
	生食用冷凍鮮魚介類	0	—	—	—	—	—
魚介類加工品	2	—	—	—	2	—	—
肉卵類及びその加工品	0	—	—	—	—	—	—
生乳	0	—	—	—	—	—	—
牛乳	0	—	—	—	—	—	—
低脂肪牛乳	0	—	—	—	—	—	—
加工乳	乳脂肪分3%以上	0	—	—	—	—	—
	乳脂肪分3%未満	0	—	—	—	—	—
その他の乳	0	—	—	—	—	—	—
乳製品	0	—	—	—	—	—	—
乳類加工品	0	—	—	—	—	—	—
アイスクリーム類・氷菓	0	—	—	—	—	—	—
穀類及びその加工品	1	1	—	—	—	—	—
野菜類・果物及びその加工品	7	—	4	—	—	3	—
菓子類	7	4	—	3	—	—	—
清涼飲料水	0	—	—	—	—	—	—
酒精飲料	1	—	—	—	—	1	—
氷雪	0	—	—	—	—	—	—
水	0	—	—	—	—	—	—
かん詰・びん詰食品	1	1	—	—	—	—	—
その他の食品	0	—	—	—	—	—	—
拭き取り	0	—	—	—	—	—	—
スタンプ	0	—	—	—	—	—	—
その他	0	—	—	—	—	—	—
合計	19	6	4	3	2	4	0

(4) 環境衛生検査

①概要

公衆浴場法及び大阪府遊泳場条例に基づき、水質検査を実施した。また、有害物質を含有する家庭用品の規制に関する法律に基づく、試買した繊維製品中のホルムアルデヒド検査を実施した。

②実施状況

区分		検査件数（陽性数）	
水質検査	遊泳場水 採暖槽水	レジオネラ定量	5 (1)
		レジオネラLAMP	1 (1)
	浴場水 浴槽水	大腸菌群	7 (-)
		レジオネラ定量	7 (-)
家庭用品	衣類ホルムアルデヒド	50 (-)	

(5) 精度管理

①外部精度管理

ア 概要

食品衛生検査施設における業務管理の一環として、(財)食品薬品安全センター秦野研究所が行う食品衛生外部精度管理調査に参加した。理化学2項目、微生物5項目の合計7項目である。

イ 実施状況

	項目	カテゴリー	試料形態
理化学	保存料（安息香酸）		シロップ
	着色料（酸性タール色素中の許可色素）		果実ペースト
微生物	E. coli	加熱食肉製品（加熱殺菌後包装）	ハンバーグ
	一般細菌数	氷菓	ゼラチン基材
	黄色ブドウ球菌	加熱食肉製品（加熱殺菌後包装）	マッシュポテト
	サルモネラ属菌	食鳥卵（殺菌液卵）	液卵
	大腸菌群	加熱食肉製品（包装後加熱殺菌）	ハンバーグ

②内部精度管理

ア 概要

食品検査における精度の確認のため、理化学2項目、微生物2項目について内部精度管理を実施した。なお、感染症・食中毒部門ではコレラ菌、赤痢菌、チフス菌、パラチフス菌、サルモネラ属菌及び腸管出血性大腸菌の内部精度管理を実施した。

イ 実施状況

	項目	物質名
食品理化学	規格（漂白剤）	二酸化硫黄、亜硫酸塩類
	規格（発色剤）	亜硝酸根
食品微生物	規格（ミネラルウォーター）	大腸菌群、腸球菌、緑膿菌
	汚染実態（食肉製品）	<i>Enterohemorrhagic Escherichia coli</i> O26
感染症・食中毒	コレラ菌 赤痢菌（2種） チフス菌 パラチフス菌 サルモネラ属菌 腸管出血性大腸菌（4種類）	<i>Vibrio cholerae</i> O1(小川型) <i>Shigella flexneri</i> 2b <i>Shigella sonnei</i> Form II <i>Salmonella enterica</i> serovar Typhi <i>Salmonella enterica</i> serovar Paratyphi A <i>Salmonella enterica</i> serovar Manhattan <i>Enterohemorrhagic Escherichia coli</i> O121 <i>Enterohemorrhagic Escherichia coli</i> O111 <i>Enterohemorrhagic Escherichia coli</i> O157 <i>Enterohemorrhagic Escherichia coli</i> O103

4. 動物管理（根拠法令 狂犬病予防法、動物の愛護及び管理に関する法律等）

(1) 苦情相談並びに依頼

①概要

動物の愛護及び管理に関する法律及び大阪府動物の愛護及び管理に関する条例に基づき、犬及び猫の飼養者に対し適正な飼養管理について、啓発、指導を行った。

②犬

項目	件数		
	平成27年度	平成28年度	平成29年度
放し飼い	11	11	5
脱糞	5	9	13
浮浪犬捕獲収容依頼	13	12	9
放棄依頼	26	50	24
迷い犬	159	155	148
犬登録、不妊手術費補助金等手続きに関する相談	5,651	6,835	7,217
その他	76	62	69
合計	5,941	7,134	7,485

③猫及びその他の動物

項目	件数		
	平成27年度	平成28年度	平成29年度
苦情	112	120	98
収容及び引取依頼	123	107	79
迷い猫	134	131	113
その他（猫）	73	66	146
その他の動物による苦情相談	31	128	91
合計	473	552	527

(2) 咬傷犬

①概要

大阪府動物の愛護及び管理に関する条例に基づき、人を咬んだ犬の飼い主から届出を受理するとともに、再発防止に向けての注意指導を行った。

②内容

項目		件数
咬傷犬数	飼い犬	10
	不明犬	0
咬傷犬検診数		8
咬傷被害者数		9
飼い犬咬傷届受付数		9

(3) 捕獲・引取・収容等（犬、猫及びその他の動物）

	犬			猫			その他の動物	合計
	成犬	子犬	小計	成猫	子猫	小計		
捕獲数	2	0	2					2
引取数	所有者有り	3	0	3	2	0	2	5
	所有者不明	3	0	3	1	12	13	16
	合計	6	0	6	3	12	15	21
負傷動物収容数	0	0	0	6	11	17	1	18
返還数	3	0	3	0	0	0	1	4

(4) 薬物による野犬の掃討状況

なし

(5) 譲渡件数（枚方市実施分）

項目	頭、匹数		
	平成27年度	平成28年度	平成29年度
成犬	3	3	3
子犬	0	0	0
成猫	2	0	2
子猫	21	19	17

(6) 指導措置状況（犬）

項目	件数
立ち入り調査	47
口頭指示	50
注意啓発票交付	1
指導注意票交付	4
措置命令書交付	0
告発	0

(7) 動物愛護啓発事業

実施日	事業名	場所
4月9日	愛犬お悩み相談会	市役所別館前
10月21日	ひらかたわんわん教室	枚方市保健所
10月22日	ひらかたわんわん教室	穂谷川清掃工場
9月16日～9月28日	動物愛護パネル展	中央図書館
10月2日～10月12日	動物愛護パネル展	津田支所

(8) 犬登録・狂犬病予防注射件数

①犬の登録件数（月別）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規	206	146	87	78	72	59	65	78	76	51	48	43	1,009
転入	47	37	24	11	21	16	22	19	16	23	18	29	283

※転入の場合は、他市町村の鑑札と無料交換、紛失は再交付

②狂犬病予防注射済票交付件数（月別）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	7,135	2,431	984	488	282	184	331	317	230	111	92	81	12,666

③犬登録・狂犬病予防注射件数（年度別）

区分	平成27年度	平成28年度	平成29年度
新規犬登録件数	1,140(190)	1,148(203)	1,009(283)
累計犬登録件数	18,908	19,033	18,544
狂犬病予防注射済票交付件数	13,118	12,985	12,666

() は、他市町村からの転入に伴う登録件数で外数（無料交換・再交付）

(9) 猫の不妊手術費補助

①猫の不妊手術費補助件数（月別補助金交付申請件数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数			230	40	75	42	124	89	-	-	-	-	600

※補助額：3,500円。6月1日より申請受付開始。

②飼犬等不妊手術費補助件数（年度別）

区分	平成27年度	平成28年度	平成29年度
犬	150	-	-
猫	570	600	600
合計	720	600	600

※平成28年度より、犬の不妊手術費補助を廃止

5. 専用水道及び簡易専用水道等、浄化槽（根拠法令 水道法、浄化槽法）

(1) 専用水道、簡易専用水道等の衛生指導等

①概要

水道法に基づき、専用水道、簡易専用水道等に関する届出及び改善指導等を行った。

②専用水道、簡易専用水道等に関する届出件数

種別	設置	変更	その他	廃止
専用水道	2	14	3	0
簡易専用水道	9	8	0	4
災害時協力井戸	-	-	-	-

③専用水道、簡易専用水道等に関する改善指導件数等

種別	施設数	検査結果 受理件数	改善指導件数	立入件数	水質検査
専用水道	32	415	10	検査 指導 44 -	26
簡易専用水道	810	619	75	11	-
小規模貯水槽		49	8	4	-

(2) 浄化槽の維持管理指導等

①概要

浄化槽法に基づき、浄化槽に関する届出及び維持管理指導を行った。

②浄化槽に関する届出件数

種別	設置	廃止	変更等
件数	37	276	6

③浄化槽の維持管理指導件数

種別	検査結果 受理件数	改善指導件数
浄化槽法第7条法定検査	31	6
浄化槽法第11条法定検査	570	18

IV 保健予防課事務概要

1. 感染症予防（根拠法令 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律）

(1) 感染症発生届受理状況（結核除く）（平成29年1月～12月）

類型別疾病名		発生届 受理件数	疫学調査・ 相談等対応 延件数	他市・関係 機関からの 対応依頼件数	疫学調査・ 相談等対応 延件数
一類感染症		0	0	0	0
二類 感染症	鳥インフルエンザ	0	0	1	7
三類 感染症	腸管出血性大腸菌感染症	9	131	3	25
	細菌性赤痢	1	17	1	6
四類 感染症	レジオネラ症	1	6	0	0
	A型肝炎	1（取り下げ）	9	0	0
	E型肝炎	1	9	0	0
五類 感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	18	0	0	0
	梅毒	18 （1件取り下げ）	0	0	0
	急性脳炎	5	18	0	0
	アメーバ赤痢	4	0	0	0
	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	3	6	0	0
	後天性免疫不全症候群	3	0	0	0
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	0	0	0
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	0	0	0
	水痘（入院例）	1（取り下げ）	0	0	0
	播種性クリプトコックス症	1	0	0	0
	破傷風	1	0	0	0
	風疹	1	8	0	0

(2) 入院勧告及び措置等の状況（結核除く）

入院勧告件数		入院措置件数		感染症の診査に関する 協議会諮問延べ件数
応急入院	本入院	応急入院	本入院	
0	0	0	0	0

(3) 集団発生受理件数

疾病名	受理件数	疫学調査・ 相談等対応延件数
インフルエンザ	30	43
ノロウイルス・ロタウイルス	5	28
感染性胃腸炎	3	31
不明熱	2	6
水痘	1	7
バンコマイシン耐性腸球菌	1	12
流行性耳下腺炎	1	6
RSウイルス	1	2

(4) 行政病原体検査件数

疾病名	大阪健康安全基盤研究所 検体検査依頼件数	保健所 検体検査実施件数	合計
急性脳炎	6	0	6
カルバペネム耐性腸内細菌感染症	3	0	3
風疹	3	0	3
A型肝炎	1	0	1
腸管出血性大腸菌感染症	0	35	35
細菌性赤痢	0	3	3
感染性胃腸炎	2	2	4

(5) 予防啓発事業（結核・性感染症関係除く）

テーマ・イベント名	対象	実施回数	実施時期	延参加者数	内容等
感染症について 施設内での感染症 集団発生について	社会福祉 法人	1回	6月28日	82人	福祉指導監査課 施設指導監査報告会で講演
インフルエンザ、 ノロウイルスについて	施設職員	3回	①11月2日 ②12月8日 ③12月13日	①12人 ②14人 ③18人	①アンブラッセ枚方公園 ②心学塾 ③清水園職員を対象に講演

2. 結核予防（根拠法令 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律）

(1) 結核患者管理

①登録患者数

区分	平成27年	平成28年	平成29年
登録患者数	213(74)	182(51)	167(31)
新登録患者数	50	52	70
罹患率（10万対率）	12.4	12.8	17.3
新登録塗抹陽性患者数	27	20	29
罹患率（10万対率）	6.7	4.9	7.1
塗抹陽性患者率（%）	54.0	38.5	41.4

（ ）内は潜在性結核感染症患者数

②登録患者の状況

ア 登録時総合患者分類コード別、年齢階級別新登録者数（確定値）

区分	活動性結核					合計	潜在性結核
	肺結核活動性				肺外結核活動性		
	登録時喀痰塗抹陽性		登録時その他の菌陽性	登録時菌陰性・その他			
	初回治療	再治療					
0～4歳	0	0	0	0	0	0	1
5～9歳	0	0	0	0	0	0	0
10～14歳	0	0	0	0	0	0	0
15～19歳	0	0	0	0	0	0	0
20～29歳	0	0	2	0	0	2	2
30～39歳	1	0	1	0	0	2	1
40～49歳	0	0	0	0	1	1	6
50～59歳	3	0	0	0	1	4	1
60～69歳	3	0	3	2	3	11	0
70～79歳	11	0	7	2	3	23	3
80～89歳	8	0	5	3	3	19	1
90～99歳	3	0	3	0	2	8	0
合計	29	0	21	7	13	70	15

イ 活動性分類別受療状況別登録者数（概数値）（平成29年末現在）

区分	活動性結核					不活動性結核	活動性不明	合計	潜在性結核
	肺結核活動性				肺外結核活動性				
	登録時喀痰塗抹陽性		登録時その他の菌陽性	登録時菌陰性・その他					
	初回治療	再治療							
入院	12	0	3	1	2	0	0	18	1
在宅医療	7	0	9	4	7	0	0	27	5
医療なし	0	0	0	1	0	79	6	86	25
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	19	0	12	6	9	79	6	131	31

③医療費公費負担状況

区分		件数	申請に対する比 (%)
通院患者 (37条の2)	申請	108	100.0
	承認	108	
	公費負担承認	108	
入院勧告 (37条)	申請	118	100.0
	承認	118	
感染症診査協議会開催回数 (下記FAX診査回数は含めない)		24 (毎月第1・第3水曜日)	
FAX診査 (※) 回数		13 (意見聴取回数)	

※法第20条に基づく入院延長の適否について、簡易な方法で協議会へ意見聴取を行うもの

(2) 結核検診業務

①管理検診実施状況

対象者数	受診者数	実施場所内訳			受診率 (%)
		保健所	委託医療機関	その他	
134	123	47	15	61	91.8

②接触者健康診断実施状況

区分	家族	接触者	合計
対象数 (実数)	92	569	661
受診数 (実数)	92	566	658
受診率 (%)	100	99.5	99.5
実施方法 (実数)	保健所実施	195	259
	委託	56	74
	その他	315	325
ツベルクリン反応 (延数)	保健所実施	0	0
	委託	0	0
IGRA検査 (延数)	保健所実施	91	124
	委託	22	26
直接撮影 (延数)	保健所実施	197	274
	委託	59	79
発見患者	0	0	0
潜在性結核感染症	5	6	11

③エックス線撮影件数

区分	定例	定例外		合計	
		所内	所外 (※)		
開催回数	33	33	4	70	
撮影件数	管理	40	11	0	51
	家族	61	7	0	68
	接触者等	66	45	81	192
	集団発生 (再掲)	0	0	0	0
	施設利用等その他	0	0	0	0
	合計	167	63	81	311

※検診車による委託検診

④管内結核定期健康診断予防接種実施状況

項目	事業者	学校長	施設の長	市町村長		合計
				乳幼児	その他	
B C G接種数				2,927	0	2,927
間接撮影者数	5,459	1,526	191	-	0	7,176
直接撮影者数	11,210	1,498	1,101	-	19,117	32,926
被発見者数	結核患者	0	0	0	0	0
	結核発病の恐れのある者	0	0	0	0	0

(3) 予防啓発事業（結核関係）

テーマ・イベント名	対象	実施回数	実施時期	延参加者数	内容等
敬老のつどい	枚方市内の高齢者	1回	9月8日	-	啓発リーフレットとグッズの配布
結核予防週間	枚方市民	-	9月24日～30日	-	・広報・SNS等による情報発信 ・市役所本館に懸垂幕、保健所周辺にのぼり、保健所内に啓発ブースを設置 ・特定医療費（指定難病）更新申請時に保健所内にポスター掲示、リーフレット設置
結核について	医療職員	1回	10月27日	30人	北河内地区感染管理ネットワーク会員を対象に講演
結核について	施設職員	2回	①11月27日 ②1月30日	①11人 ②12人	①善幸苑長尾職員 ②ふる郷職員を対象に講演

3. 性感染症予防（根拠法令 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律）

(1) 性感染症検査実施状況

	検査数	陽性数	陽性率 (%)
H I V	447	0	-
梅毒	444	17	3.8
クラミジア	372	21	5.6

(2) H I V・エイズ相談（※H I V検査前後の相談は含まず）

	件数
来所	48
電話	62
合計	110

(3) 予防啓発事業（性感染症関係）

テーマ・イベント名	対象	実施回数	実施時期	延参加者数	内容等
①H I V検査普及週間 ②世界エイズデー	①大学生 ②市民	-	①6月 ②12月	-	・管内6大学、庁内関係課、関係施設へ啓発グッズ提供 ・広報、SNS等による情報発信 ・保健所内ロビーでのブース展示 ・枚方市駅中央改札口正面にポスター掲示 ・枚方市駅コンコースで啓発グッズ配布（12月のみ）
H I V/A I D Sについて	①MSW ②施設職員	2回	①8月25日 ②11月16日	①33人 ②50人	①枚方ソーシャルワーク研究会会員 ②ひらかた聖徳園職員を対象に講演
インターンシップ受け入れ	大学生	1回	8月28日 ～9月8日	10人	インターンシップ学生による、若年層へのH I V/A I D Sに関する啓発の企画立案、媒体作成等の支援
性感染症予防について	高校生	2回	①10月19日 ②11月20日	①283人 ②942人	①大阪府立緑風冠高校 ②大阪市立高校学生を対象に講演
中学生職業体験受け入れ	中学生	1回	11月7日 ～8日	4人	啓発媒体作成を通じ、性感染症の理解を深め、中学生が学んだことを他の学生や教諭に啓発
大学健康フェアでの啓発	大学生	2回	①11月28日 ②12月8日	①81人 ②71人	①大阪工業大学 ②摂南大学食堂等にブースを設置し啓発
エイズ予防週間実行委員会（府・6市）での共催事業	イベント参加者等	-	11月～12月	-	・大阪エイズウィークスとして御堂筋のイベント（街頭キャンペーン）に参加し、啓発ブース展示と啓発グッズ配布 ・MSM向け臨時検査の実施 ・映画放映前に啓発動画を放映 ・YouTube広告に啓発動画を放映
他人事じゃない！身近に潜む性感染症	企業職員	1回	2月19日	17人	ひらかた健康優良企業職員を対象に講演

4. 肝炎・肝がん対策（根拠法令 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律）

(1) B型・C型ウイルス検診

	受診者数	陽性者数
B型	47	0
C型	47	0

(2) 肝炎治療医療費援助事業進達事務件数

	件数
インターフェロン治療	0
インターフェロンフリー治療	85
核酸アナログ製剤治療	290

5. 母子保健（根拠法令 母子保健法、児童福祉法）

(1) 小児慢性特定疾病対策

①小児慢性特定疾病審査会 審査数及び審査状況

開催回数	審査数				
		承認数	不承認数	保留（疑義）	
12回	新規	72	69	1	2
	継続	471	462	4	5
	合計	543	531	5	7

②小児慢性特定疾病医療給付申請受付数及び面接相談者数

保健所申請数	面接相談数	保健センター 申請数	郵送申請数	申請総数

③指定小児慢性特定疾病医療機関、指定医の指定状況

区分	指定小児慢性特定疾病 医療機関			指定医
	病院・診療所	薬局	訪問看護事業者	
新規	5	9	2	2

(2) その他医療給付申請事務取扱状況

区分	申請数	承認数	不承認数
特定不妊治療	493	491	2
不育症治療	16	16	0

6. 精神保健（根拠法令 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律）

(1) 精神保健指定医による措置診察状況等（緊急措置入院は除く）

区分	申請又は通報件数	措置入院となった数
一般人の申請によるもの	0	0
警察官の通報によるもの	通報件数	0
	診察件数（再掲）	1
精神科病院の管理者の届出によるもの	0	0
心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者に係る通報によるもの	0	0

(2) 精神保健相談、訪問指導及び集団指導

①精神保健相談、訪問指導、こころの相談

区分	精神保健相談			こころの相談	うち専用ダイヤル
		相談	訪問		
実人員	667	467	200	1,347	742
延件数	3,312	2,517	795		

※専用ダイヤルは、こころの健康相談専用ダイヤルの件数

②精神保健相談内訳

区分	実施回数	精神病	老人精神保健	アルコール	思春期	心の健康づくり	その他
相談実人員	467	205	35	45	12	133	37
相談延件数	2,517	1,193	143	269	37	707	168
訪問実人員	200	114	21	18	1	30	16
訪問延件数	795	506	42	57	2	138	50

③精神科医師による相談

区分	実施回数	相談件数（コンサルテーション含む）
精神科医師	98	116

※件数は、①精神保健相談、訪問指導を再掲したもので内数

④自殺未遂者相談支援事業

区分	実施人数、件数
支援実人員	75
年度内新規把握数	52
総支援回数（訪問・相談・連絡・調整・会議・不在等含む）	579

※件数は、①精神保健相談、訪問指導を再掲したもので内数

⑤集団指導

事業名	対象	実施回数	参加延人数
精神保健家族教室	精神障害者を抱える家族等	3	97
ひきこもり家族交流会	ひきこもりを抱える家族	12	61
アルコール問題に悩む人達の集い等	アルコール依存症者、家族等	23	142

(3) 自殺予防対策事業

①電話相談事業（ひらかた いのちのホットライン）（社協委託）

区分	実施日数、件数
実施日数	155
相談件数	669

②人材養成事業（社協委託）

事業名	対象	実施回数	参加延人数
フォローアップ研修	電話相談員	65	509
ゲートキーパー研修	関係機関職員、市民	3	115

③普及啓発事業（社協委託）

事業名	対象	実施回数	参加延人数
啓発イベント	市民（枚方市駅、樟葉駅）	2	—
映画鑑賞会	市民	1	97

(4) 精神科病院実地指導実施状況

病院名	定例実施日	臨時実施日	実施回数
関西記念病院	平成29年10月6日		1
東香里病院	平成29年11月29日		1
東香里第二病院	平成29年10月19日		1
大阪精神医療センター	平成29年11月13・14日		1
枚方療育園	平成30年1月15日		1

(5) 社会生活適応訓練事業実施状況

区分	申請件数
社会生活適応訓練申込	0

(6) こころの健康増進のための連携事業（健康医療都市ひらかたコンソーシアム）

研修会	開催回数	内容等
こころの健康増進部会	1	・活動報告 ・今後の方向性について

(7) その他の精神保健活動

区分	実施回数	参加延人数	内容（主題、実施方法）
企画・連絡会議	223		ひきこもりネットワーク会議、自殺予防対策関係機関実務者会議、心神喪失者等医療観察法ケア会議、ケースカンファレンス、枚方市自立支援協議会、精神障害者地域生活支援部会、困窮者自立支援会議等
普及啓発	6	179	精神保健講演会等
専門教育	14	48	学生実習（保健師・精神保健福祉士・医学生等）
組織支援	4		断酒会

7. 難病対策（根拠法令 難病の患者に対する医療等に関する法律）

(1) 在宅難病患者訪問指導事業（医療給付申請受付及び個別援助実施状況）

①指定難病関係（対象疾病：330疾病）

告示 番号	指定難病名	新規申請 件数	不認定 件数	受給者数 (延べ)	訪問件数 (延べ)
1	球脊髄性筋萎縮症	1	0	5	0
2	筋萎縮性側索硬化症	8	1	27	122
3	脊髄性筋萎縮症	1	0	6	2
5	進行性核上性麻痺	22	1	61	31
6	パーキンソン病	104	4	500	64
7	大脳皮質基底核変性症	10	2	31	2
8	ハンチントン病	1	0	4	0
10	シャルコー・マリー・トゥース病	0	0	1	0
11	重症筋無力症	8	0	96	0
13	多発性硬化症／視神経脊髄炎	4	0	54	12
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパチー	0	0	12	0
15	封入体筋炎	2	1	2	0
16	クロウ・深瀬症候群	1	1	0	0
17	多系統萎縮症	7	0	46	33
18	脊髄小脳変性症（多系統萎縮症を除く）	11	1	95	15
19	ライソゾーム病	0	0	11	1
20	副腎白質ジストロフィー	0	0	1	0
21	ミトコンドリア病	0	0	4	4
22	もやもや病	9	0	42	2
23	プリオン病	2	0	1	0
26	HTLV-1 関連脊髄症	0	0	3	0
27	特発性基底核石灰化症	0	0	0	0
28	全身性アミロイドーシス	1	0	5	0
30	遠位型ミオパチー	0	0	1	0
34	神経線維腫症	2	0	23	1
35	天疱瘡	0	0	9	0
36	表皮水疱症	0	0	1	0
37	膿疱性乾癬（汎発型）	1	0	7	0
38	スティーヴンス・ジョンソン症候群	1	1	2	0
39	中毒性表皮壊死症	0	0	1	0
40	高安動脈炎	2	0	15	0
41	巨細胞性動脈炎	0	0	1	0
42	結節性多発動脈炎	0	0	9	0
43	顕微鏡的多発血管炎	6	0	25	0
44	多発血管炎性肉芽腫症	1	0	3	0

告示 番号	指定難病名	新規申請 件数	不認定 件数	受給者数 (延べ)	訪問件数 (延べ)
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	2	0	8	0
46	悪性関節リウマチ	0	0	20	0
47	バージャー病	2	0	14	0
48	原発性抗リン脂質抗体症候群	1	0	2	0
49	全身性エリテマトーデス	25	0	204	0
50	皮膚筋炎／多発性筋炎	10	1	67	0
51	全身性強皮症	9	2	95	0
52	混合性結合組織病	2	0	33	0
53	シェーグレン症候群	10	3	37	0
54	成人スチル病	3	0	6	0
55	再発性多発軟骨炎	0	0	2	0
56	ベーチェット病	7	2	65	0
57	特発性拡張型心筋症	11	1	87	1
58	肥大型心筋症	3	0	15	0
60	再生不良性貧血	10	1	43	0
61	自己免疫性溶血性貧血	1	0	3	0
62	発作性夜間ヘモグロビン尿症	1	0	2	0
63	特発性血小板減少性紫斑病	30	3	103	0
64	血栓性血小板減少性紫斑病	2	0	1	0
65	原発性免疫不全症候群	1	0	5	0
66	I g A腎症	19	2	35	0
67	多発性嚢胞腎	6	0	26	0
68	黄色靭帯骨化症	4	0	14	0
69	後縦靭帯骨化症	27	5	144	3
70	広範脊柱管狭窄症	2	0	17	0
71	特発性大腿骨頭壊死症	6	0	44	0
72	下垂体性 ADH 分泌異常症	1	0	9	0
74	下垂体性 PRL 分泌亢進症	0	0	3	0
75	クッシング病	0	0	1	0
76	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	0	0	0	0
77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	0	0	16	0
78	下垂体前葉機能低下症	6	2	40	0
79	家族性高コレステロール血症（ホモ接合体）	0	0	2	0
81	先天性副腎皮質酵素欠損症	1	0	3	0
83	アジソン病	0	0	0	0
84	サルコイドーシス	12	2	71	0
85	特発性間質性肺炎	19	2	53	0
86	肺動脈性肺高血圧症	1	1	9	0
88	慢性血栓性肺高血圧症	3	0	15	4
89	リンパ脈管筋腫症	1	0	3	0

告示 番号	指定難病名	新規申請 件数	不認定 件数	受給者数 (延べ)	訪問件数 (延べ)
90	網膜色素変性症	14	3	158	0
91	バッド・キアリ症候群	0	0	1	0
93	原発性胆汁性肝硬変	5	1	78	0
94	原発性硬化性胆管炎	1	0	5	0
95	自己免疫性肝炎	7	2	18	0
96	クローン病	17	1	138	0
97	潰瘍性大腸炎	57	10	452	1
98	好酸球性消化管疾患	0	0	1	0
105	チャージ症候群	1	0	1	0
111	先天性ミオパチー	0	0	2	0
113	筋ジストロフィー	4	1	14	37
115	遺伝性周期性四肢麻痺	1	1	1	0
116	アトピー性脊髄炎	0	0	1	1
117	脊髄空洞症	1	0	1	0
120	遺伝性ジストニア	1	0	1	1
122	脳表ヘモジゲリン沈着症	1	0	2	0
127	前頭側頭葉変性症	2	1	1	2
128	ビッカースタッフ脳幹脳炎	1	0	0	0
143	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	0	0	0	0
145	ウエスト症候群	0	0	1	0
156	レット症候群	0	0	1	2
157	スタージ・ウェーバー症候群	1	1	0	0
158	結節性硬化症	3	0	3	7
162	類天疱瘡（後天性表皮水疱症を含む。）	4	1	5	0
166	弾性繊維性仮性黄色腫	0	0	1	0
167	マルファン症候群	0	0	2	0
171	ウィルソン病	2	0	5	7
176	コフィン・ローリ症候群	0	0	1	0
193	ブラダー・ウィリ症候群	1	0	2	0
209	完全大血管転位症	0	0	1	0
215	ファロー四徴症	1	0	2	0
216	両大血管右室起始症	0	0	2	0
220	急速進行性糸球体腎炎	2	0	2	0
221	抗糸球体基底膜腎炎	0	0	0	0
222	一次性ネフローゼ症候群	6	0	24	0
224	紫斑病性腎炎	1	1	2	0
226	間質性膀胱炎（ハンナ型）	1	1	5	0
227	オスラー病	1	0	1	0
229	肺胞蛋白症（自己免疫性又は先天性）	0	0	1	0
237	副腎皮質刺激ホルモン不応症	0	0	0	0

告示番号	指定難病名	新規申請件数	不認定件数	受給者数(延べ)	訪問件数(延べ)
254	ポルフィリン症	2	0	2	0
260	シトステロール血症	0	0	1	0
262	原発性高カイロミクロン血症	0	0	1	0
271	強直性脊椎炎	3	1	6	0
280	巨大動静脈奇形(頸部顔面又は四肢病変)	0	0	0	0
281	クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群	0	0	0	0
288	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症	4	0	4	0
300	I g G 4 関連疾患	6	0	17	0
305	遅発性内リンパ水腫	1	1	0	0
306	好酸球形副鼻腔炎	8	0	16	0
合計		603	65	3,404	356

②特定疾患関係(対象疾患:4疾患)

疾患番号	特定疾患名	受給者数	相談件数
5	スモン	5	0
18	難治性の肝炎のうち劇症肝炎	4	0
32	重症急性膵炎	0	0
38	プリオン病(ヒト由来乾燥硬膜移植によるクロイツフェルト・ヤコブ病に限る)	0	0
合計		9	0

(2) 難病患者地域支援対策推進事業

①専門相談実施状況

職種	開催回数	延件数			保健所 延スタッフ数
		所内	訪問	合計	
理学療法士	8	2	10	12	11
作業療法士	9	3	14	17	14
言語聴覚士	11	6	13	19	24
栄養士	3	7	0	7	9
合計	23	18	37	55	58

②医療講演会

対象疾病	開催回数	参加延人員	テーマ・内容等
パーキンソン病 (患者会と共催)	1	183	「i P S 細胞を用いたパーキンソン病治療について」

③患者家族交流会等(集団援助事業)

対象疾病・会名称等	開催回数	参加延人員	内容等
神経難病患者家族交流会 (雑草の会)	1	33	総会・企画運営会議

④患者会活動支援

対象疾病・会名称等	開催回数	内容等
雑草の会（神経難病）	12	月に1回ボランティアの協力を得ながら自主運営
若年神経難病患者交流会	保健所は運営や内容について助言・支援	
膠原病友の会枚方会		
枚方網膜色素変性症の会		

⑤東ブロック事業

会議・講演会名		開催回数	参加延人員	テーマ・内容等
大阪東ブロック地域神経筋難病ネットワーク会議	ワーキング会議	5	41	基本的実施方針に関する事項、実施体制の確保に関する事項等
	関西医科大学附属病院との会議	1	9	
	事例検討会議	2	34	
	ネットワーク会議	2	54	
医療講演会	筋萎縮性側索硬化症	1	6(29)	「P S細胞を用いたALS治療の研究について」
	重症筋無力症	1	18(41)	「重症筋無力症の診断と治療、病気との付き合い方について」
	悪性関節リウマチ／SLE	1	10(48)	「膠原病における脳神経合併症～認知機能について～」
	神経線維腫症	1	11(26)	「神経線維腫症の理解と療養上の注意点について」

() 内は東ブロック保健所管内参加数

⑥枚方市難病地域ケアシステムの構築

ア 健康医療都市ひらかたコンソーシアム連携事業

枚方市難病対策分野 神経難病対策医療ネットワーク部会

事業名等	開催回数	参加延人員	内容等
実務者会議	1	30	地域の難病患者の医療に関する課題を共有し解決に向けて検討する場 (構成団体11団体、オブザーバー1団体)
企画運営会議	2	20	部会運営のための企画運営団体による会議
在宅医療研修会	1	77	テーマ：「エンド・オブ・ライフケアの実際」～その人にとっての最善を支える～ 対象：医師・在宅医療スタッフ

イ 関係機関研修

事業名等	開催回数	参加延人員	内容等
介護保険事業所職員研修	1	124	①健康の喪失に寄り添う～本人・家族とのコミュニケーション～ ②在宅での看取り事例を通して考える
枚方市神経難病対策医療ネットワーク部会実務者会議での報告	1	23	在宅医療の推進（在宅移行支援、受け皿の拡充、終末期支援）に関する意見交換等
訪問看護ステーション連絡会情報交換会	1	23	①枚方市防災計画について ②災害情報の意見交換（災害マニュアルの作成、災害時の実際の対応について）
訪問看護ステーション連絡会での報告	1	24	「災害情報の意見交換について」
地域包括支援センター保健師部会研修	1	13	難病対策事業の概要についての講義
地域医療問題懇談会	1	46	「在宅医療の充実に向けて」

(3) 大阪難病医療情報センター主催相談会（個別相談）

疾病名	開催回数	参加延人員	従事者	内容等
ミトコンドリア病	1	3	2	治療と今後の療養生活へのアドバイス

8. 保健師活動（根拠法令 地域保健法等）

(1) 保健指導業務

①家庭訪問

区分	訪問指導延数	%
感染症	545	34.7
結核（再掲）	513	32.6
エイズ（再掲）	9	0.6
精神保健福祉	150	9.5
難病	356	22.6
心身障害	0	0.0
生活習慣病	0	0.0
その他疾病	0	0.0
合計	1,573	100.0

②健康相談・健康診査

区分	実施回数	延人員
健康相談	98	494
健康診査	82	353

※健康相談：年間の定例相談日を設けて実施する健康相談、保健指導等、H I V抗原抗体検査・相談（事前事後を含む）、骨髄バンク、肝炎検査等

※健康診査：個人及び集団を対象とする健康診断、管理検診、接触者健診等、肝炎検査等

③面接・電話等相談

区分	面接相談延数	電話等相談延数	合計
感染症	173	816	989
結核（再掲）	169	686	855
エイズ（再掲）	0	45	45
精神保健福祉	100	394	494
難病	1,106	1,442	2,548
合計	1,548	3,383	4,931

④健康教育

区分	回数	受講者延数
感染症	21	1,764
結核（再掲）	8	93
エイズ（再掲）	11	1,517
精神保健福祉	10	204
難病	17	357
合計	67	3,935

(2) コーディネート・連絡調整業務

①連絡調整・検討会議

区分	コーディネート		
	個別	地域	
	延件数	会議・検討会回数	保健師参加人数(延)
感染症	1,121	19	41
精神	141	111	132
難病	1,341	150	274
合計	2,603	280	447

②調査・研究

	調査・研究名	発表学会・研究事業等	共同調査機関
1	枚方市域における「訪問看護資源調査」	枚方市病院協会会議、枚方市神経難病対策医療ネットワーク部会実務者会議、枚方市訪問看護ステーション連絡会、地域保健医療問題懇談会で報告	訪問看護ステーション連絡会
2	訪問看護災害マニュアル作成実態調査	枚方市神経難病対策医療ネットワーク部会実務者会議、枚方市訪問看護ステーション連絡会、近畿公衆衛生学会で報告	枚方市訪問看護ステーション連絡会
3	在宅医療・訪問看護資源集活用調査	枚方市神経難病対策医療ネットワーク部会実務者会議	枚方市病院協会、訪問看護ステーション連絡会
4	難病患者の終末期意識調査	枚方市神経難病対策医療ネットワーク部会実務者会議	-
5	人工呼吸装着児者把握アンケート調査	枚方市訪問看護ステーション連絡会で報告	障害福祉室、保健センター
6	難病患者のかかりつけ医に関する実態調査(枚方市)	枚方市神経難病対策医療ネットワーク部会実務者会議で報告	-
7	二次医療圏(東ブロック)におけるALS患者診断初期カンファレンス実施状況	大阪東ブロック地域神経筋難病ネットワーク会議で報告	東ブロック保健所

9. その他の活動

(1) 原子爆弾被爆者援護事業 (根拠法令 原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律)

①申請・届出等の受付事務の実施

	件数
申請書受付	221

②原爆被爆者健診

	第1回	第2回
対象者	259	261
受診者	58	47
要精検者	2	3
実施時期	平成29年5月	平成29年10月

(2) アスベストによる健康被害救済対策：救済給付の認定申請等の受付事務の実施（根拠法令 石綿による健康被害の救済に関する法律）

	件数
申請書受付	3

(3) ひかり協会（森永ひ素ミルク中毒事件被害者の会）に関する事務

区分	人数
対象者	6
支援要請のあった人数	6
支援対応した人数	6

V 保健センター事務概要

1. 母子保健 (根拠法令 母子保健法、児童福祉法等)

母子保健法、児童福祉法に基づき、母性と小児の健康の保持増進を図るため、母子保健サービスを実施している。

(1) 母子健康手帳交付事業 (妊娠届)

届出時の週数	満11週 以内	満12～ 19週	満20～ 27週	満28週 以上	産後	不詳	合計
届出件数	2,730	109	23	10	3	3	2,878
届出総数に対する割合 (%)	94.86	3.79	0.80	0.35	0.1	0.1	100

(2) 妊産婦健康診査事業

①妊婦健康診査

受診者延数	33,567
-------	--------

②産婦健康診査

受診者延数	1,836
-------	-------

※平成29年10月より開始

③妊産婦歯科健康診査

ア 受診状況

対象者数	受診者数	受診率
2,878	783	27.2%

イ 受診結果

異常なし	要指導	要治療	合計
55	163	565	783

(3) 産後ケア事業 (産後ママ安心ケアサービス)

	利用実人数	利用延件数
デイサービス	79	73
ショートステイ		136

(4) 母子訪問指導事業

①助産師による乳児・妊産婦訪問指導 (未熟児を含む)

	妊婦	産婦	乳児	合計
訪問延件数	1	1,490	1,502	2,993

②保健師による乳幼児・妊産婦訪問指導

	妊婦	産婦	乳児	幼児	合計
訪問延件数	153	818	599	470	2,040

(5) 未熟児等の保健事業

①訪問指導

低体重児の届出受理件数	232
未熟児訪問指導の延件数	315

②未熟児教室

	参加実人数	主な内容
春コース	17	1コース2回実施。親子のふれあい遊び、離乳食の進め方、地域の遊び場紹介等
秋コース	12	
講演会	11	小児科医による講義等

(6) 母子健康教育事業

①マタニティスクール

	主な内容	実施回数	受講者数
ばばままクラス	沐浴実習、妊婦体験、乳児の事故予防、SBS等	6	535
わくわく出産クラス	乳児との交流、妊婦体操、出産経過と乳房管理	6	118
らくらくおしゃべり クッキング	調理体験と試食、妊娠期の栄養、食育	9	60
どきどき育児体験クラス	育児体験、絵本の紹介、乳児の事故予防	6	128
合計		27	841

②離乳食幼児食講習会

名称	対象	実施回数	受講者数
ぴよぴよ離乳食講習会	4～7か月児をもつ保護者	24	495
ステップアップ離乳食講習会	8～18か月児をもつ保護者	12	243
ばくばく幼児食講習会	1歳6か月～4歳児をもつ保護者	5	63
	来年小学生になる子どもとその保護者	2	59
合計		43	860

③子育て講演会

テーマ	講師	実施回数	保育人数	受講者数
おっぱいと上手にさよならするために	助産師	4	98	130

(7) 母子健康相談事業

①子育てコール

利用延件数	1,391
-------	-------

②予約制栄養相談（母子）

内容	実施回数	利用者数
定例開催	48	32
定例外開催	13	13

※成人と同時開催

③乳幼児健康相談

開催場所	開催日	実施回数	利用者数
楠葉生涯学習市民センター	第2火曜日	11	943
津田生涯学習市民センター	第2月曜日	8	262
菅原生涯学習市民センター	第2木曜日	11	768
牧野生涯学習市民センター	第3火曜日	11	658
蹉跎生涯学習市民センター	第3水曜日	10	536
南部生涯学習市民センター	第3木曜日	11	714
保健センター	第4水曜日	11	791
サプリ村野	第3金曜日（奇数月）	6	164
定例外乳幼児健康相談	不定期	3	27
合計		82	4,863

④母乳相談

実施回数	利用者数
44	652

⑤個別相談

ア 利用状況

相談日数	利用者数	
	実人数	延人数
242	1,130	1,619

イ 学年別内訳

0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	小学生	合計
20	387	400	322	254	232	4	1,619

(8) 乳幼児健康診査事業

①乳児一般健康診査

異常なし	異常及び異常の疑い	合計
2,056	242	2,298

②4か月児健康診査

ア 受診状況

対象児数	受診児数	受診率	実施回数
2,795	2,706	96.8%	44

イ 健診結果

異常なし	要経過観察	要精密検査	既医療	合計
2,049	581	63	13	2,706

③乳児後期健康診査

ア 受診状況

対象児数	受診児数	受診率
2,814	2,622	93.2

イ 健診結果

異常なし	異常及び異常の疑い	合計
1,493	1,129	2,622

④1歳6か月児健康診査

ア 受診状況

	対象 児数	受診 児数	受診率	実施 回数	フッ素 塗布数	栄養 相談数	個別 相談数
全数	2,939	2,827	96.2%	45	2,782	248	371
津田生涯学習市民センター（再掲）	241	214	88.8%	4	211	16	29

イ 健診結果

異常なし	要経過観察	要精密検査	既医療	合計
1,845	933	28	21	2,827

⑤2歳6か月児歯科健康診査

ア 受診状況

対象児数	受診児数	受診率	実施回数	フッ素塗布数	栄養相談数	個別相談数
3,121	2,761	88.5%	42	2,679	168	269

イ 健診結果

異常なし	要経過観察	要精密検査	既医療	合計
2,056	705	0	0	2,761

⑥3歳6か月児健康診査

ア 受診状況

対象児数	受診児数	受診率	実施回数	フッ素塗布数	栄養相談数	個別相談数
3,154	2,781	88.2	40	2,667	148	217

イ 健診結果

異常なし	要経過観察	要精密検査	既医療	合計
2,109	587	83	2	2,781

⑦歯科保健

ア 受診状況

	対象児数	受診児数
1歳6か月児健康診査	2,939	2,826
2歳6か月児歯科健康診査	3,121	2,761
3歳6か月児健康診査	3,154	2,779

イ 健診結果

	むし歯の 総本数	むし歯の ある人数	軟組織異常の ある人数	咬合異常のあ る人数	その他の異常 のある人数	むし歯のない 人の割合
1歳6か月児 健康診査	50	19	306	151	202	99.3%
2歳6か月児 歯科健康診査	189	94	208	275	290	96.6%
3歳6か月児 健康診査	783	324	132	359	368	88.3%

⑧眼科健康診査

ア 受診状況

眼科質問票発送者数	眼科質問票回収数	受診児数
3,154	2,702	174

イ 健診結果

異常なし	要経過観察	要精密検査	合計
155	1	18	174

⑨二次健康診査 (A)

ア 受診状況

	受診児数		栄養相談数	個別相談数	実施回数
	実人数	延人数			
乳児	281	370	69	7	24
幼児	30	50			
合計	311	420			

イ 健診結果

	異常なし	経過観察	要精密検査	合計
乳児	215	137	18	370
幼児	21	24	5	50
合計	236	161	23	420

⑩二次健康診査 (B)

ア 受診状況

	受診児数		個別相談数	実施回数
	実人数	延人数		
乳児	7	9	11	29
幼児	52	54		
合計	59	63		

イ 健診結果

	異常なし	要経過観察	要精密検査	合計
乳児	1	6	2	9
幼児	1	46	7	54
合計	2	52	9	63

(9) 乳幼児健康診査事後指導事業 (親子教室)

①年齢別通室曜日

グループ名	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
動物グループ	1歳児	2,3歳児	2歳児	前期:2歳児	2,3歳児
				後期:1歳児	
果物グループ	2歳児	2歳児	1歳児	2歳児	1歳児
			1歳児コース制 6クール		

②学年別入室児の状況

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	合計
前年度からの継続	0	0	18	1	19
新規	13	88	72	1	174
合計	13	88	90	2	193

(10) 身体障害児及び長期療養児等療育指導事業

①専門相談

区分	開催回数	受診延人数	小児整形	小児歯科	P T	O T	S T	心理	保育士
療育相談	47	87	11	3	7	11	9	43	3

②在宅高度医療児への支援（重複あり）

高度医療の内容		人数
自己腹膜灌流（腹膜透析）		1
中心静脈栄養法（高カロリー輸液）		4
経管栄養法	鼻腔栄養	23
	胃ろう	25
自己導尿		5
ストマケア（人工肛門）		4
酸素療法		27
人工呼吸療法		19
人工呼吸療法を伴わない気管切開		12
吸引		35
その他		2

(11) 関係機関との会議等

①母子保健推進連絡会

日時	実施場所	参加機関数	内容
平成29年 8月7日 午後	枚方市 保健センター	11	【産前産後サポート部会】 ・平成28年度産後ママ安心ケアサービス事業報告 ・産婦健康診査事業について ・妊産婦歯科健康診査について
平成29年 11月2日 午後	枚方市民会館	8	「枚方市における母子保健の現状」 ・平成28年度乳幼児健診報告 ・健診での紹介状発行内容および受診状況について ・すこやか親子21アンケートについて
平成30年 2月28日 午後	枚方市民会館	12	・保健センターで支援している長期療養児・慢性疾患児の状況について ・小児の在宅医療について ～すこやか小児科における訪問診療の経験から～

※構成員：枚方市医師会、枚方市歯科医師会、関西医科大学附属病院、星ヶ丘医療センター、枚方公済病院、大阪府立精神医療センター、市立ひらかた病院、大阪府助産師会、枚方市訪問看護ステーション連絡協議会、枚方市保健センター、その他必要と認めるもの

②関西医科大学附属病院NICU病棟との会議

日時	実施場所	参加機関	内容
平成30年 2月20日 午前	関西医科大学 附属病院 合同カンファ レンスルーム	関西医科大学附属 病院NICU・ 5N・5E病棟、 地域医療連携部、 北河内7市	「低出生体重児の管理について」 講師：NICU病棟医長 峰 研治医師 「エジンバラの活用方法について」 講師：5N病棟師長 木村 春美看護師

2. 予防接種（根拠法令 予防接種法）

予防接種法に基づき、各種感染症の発生及びまん延を予防することを目的に各種予防接種を実施している。

また、風しん対策として抗体検査や風しん等予防接種費用の助成を実施している。更に市単独事業として任意の高齢者予防接種の接種費用助成や、平成28年度から定期接種で得た免疫を治療により失った子どもへの再接種費用助成事業を継続実施している。

(1) 定期予防接種被接種者数

種別	対象年齢	接種数	禁忌数	合計	
B型肝炎	生後1歳未満	8,396	21	8,417	
ヒブ	生後2か月～5歳未満	11,166	20	11,186	
小児用肺炎球菌	生後2か月～5歳未満	11,202	9	11,211	
4種混合	生後3か月～7歳6か月未満	11,397	17	11,414	
3種混合（第1期）	生後3か月～7歳6か月未満	0	0	0	
不活化ポリオ	生後3か月～7歳6か月未満	261	0	261	
BCG	1歳未満	2,789	11	2,800	
麻しん風しん 混合（MR）	第1期	1歳以上～2歳未満	2,922	16	2,938
	第2期	5歳以上～7歳未満で次年度小学校に入学する人	3,255	4	3,259
水痘	1歳以上～3歳未満	5,619	17	5,636	
日本脳炎	第1期	生後6か月～7歳6か月未満※ ¹	11,252	23	11,275
	第2期	9歳以上～13歳未満※ ¹	3,942	3	3,945
2種混合第2期	11歳以上～13歳未満	2,991	2	2,993	
子宮頸がん予防	小学校6年生相当～高校1年生相当	58	0	58	
高齢者肺炎球菌	①※ ² ②※ ³	11,099	26	11,125	
高齢者インフルエンザ	①65歳以上の人 ②※ ³	47,665	65	47,730	

※¹ 特例対象者（平成7年4月2日～平成19年4月1日生）を含む

※² 年度中に65歳・70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳になる人

※³ 60～65歳未満の心臓・腎臓・呼吸器の機能障害及びヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害があり身体障害者内部障害1級と認定されている人

(2) 高齢者肺炎球菌予防接種費用助成事業（任意接種）

対象者	接種数
①75歳以上 ②65歳以上の後期高齢者医療被保険者	281

(3) 風しん対策事業

対象者	抗体検査		合計	予防接種		合計
	H I 法	E I A 法		風しん	麻しん 風しん 混合	
妊娠を希望する女性	70	43	113	251	183	434
妊娠を希望する女性の配偶者	50	36	86	12	17	29
妊婦の配偶者	85	46	131	19	28	47
合計	205	125	330	282	228	510

3. 成人及び高齢者の保健事業（根拠法令：健康増進法、介護保険法）

健康増進法に基づく健康増進事業として健康手帳の交付・健康教育・健康相談・訪問指導・がん検診（胃がん・肺がん・大腸がん・子宮頸がん・乳がん）・肝炎ウイルス検診・歯周病検診を実施している他、市独自事業として前立腺がん検診やピロリ菌検査を実施し、健康管理に対する意識を高め、生活習慣病を予防し、健康増進を図るよう努めている。

また、要介護状態になることを防ぐため、介護予防事業を実施している。

(1) 健康増進計画

①概要

平成17年3月、「健やかで心豊かな生活の実現」をめざして市民一人ひとりが具体的に健康づくりに取り組む計画として「枚方市健康増進計画～ひらかた みんなで元気計画～」を策定。平成26年3月には、これまでの取り組みで明らかとなった課題に対応しつつ、今後さらに総合的な健康づくり施策を推進していくための計画として「第2次枚方市健康増進計画」を策定し、健康づくりの推進を図っている。

②イベント

行事名	内容	参加人数
健康医療福祉フェスティバル	6つの分野の健康づくりの推進コーナー	260
	マタニティヨガ	5
ひらかた食育カーニバル	みんなでたべるとおいしいね！～共食でいいこといっぱい～	350
ひらかた健康のつどい	みんなが主役！！いきいき健康づくり ～いつまでも元気に過ごすコツ～	116

(2) 住民健康診査

①概要

15～39歳の市民で、学校・職場の健診を受ける機会のない人、40歳以上の市民で、医療保険に加入していない人を対象に特定健康診査に準ずる内容、また市独自項目尿酸・貧血を追加して実施

②受診者数

種別	男	女	合計
15～39歳	115	372	487
40歳以上	240	229	469
合計	355	601	956

③受診率（40歳以上のみ）

対象者数	受診者数	受診率
6,034	469	7.8%

④健診の結果

種別	受診者	異常なし	要指導者	要医療者
15～39歳	487	282	168	37
40歳以上	469	70	158	241

(3) 肝炎ウイルス検診

	受診者		B型肝炎ウイルス検診		C型肝炎ウイルス検診				
	B型	C型	陽性	陰性	判定①	判定②	判定③	判定④	判定⑤
人数	335	335	5	330	2	0	0	333	0

(4) 歯周病検診

①概要

満35・40・45・50・55・60・65・70歳の市民に対し、市内取扱開業歯科医院で実施

②受診率

対象者	受診者数	受診率
42,610	1,429	3.4%

③検診結果

異常なし	要指導	要治療	合計
112	244	1,073	1,429

(5) 後期高齢者歯科健康診査

①概要

満75歳以上の市民に対し、市内取扱開業歯科医院で実施

②受診率

対象者	受診者数	受診率
47,826	368	0.8%

③検診結果

異常なし	要指導	要治療	合計
21	69	278	368

(6) がん対策事業

①がん検診

		肺がん	子宮頸がん	胃がん		乳がん	大腸がん	前立腺がん
対象者数 (人)	40歳以上	244,709	(20歳以上) 173,457	(50歳以上) 179,903		130,178	244,709	(50歳以上) 82,536
	40歳～69歳	169,618	(20～69歳) 130,810	(50～69歳) 104,812		87,531	169,618	(50～69歳) 50,092
受診者(人)		25,635	14,347	5,115 (874) ※ ⁴	バリウム 4,582 内視鏡 1,407	7,532	23,864	8,600
受診率(%) ※ ¹		10.5	13.3 ※ ³	4.1 ※ ³		11.2 ※ ³	9.8	10.4
受診率(%) ※ ²		6.6	16.3 ※ ³	4.2 ※ ³		14.2 ※ ³	7.7	7.3

平成28年度から受診率の算定方法が変更、対象者の母数を全人口とする。

※¹ 40歳以上の受診率を計上（子宮頸がんは20歳以上、胃がん・前立腺がんは50歳以上）

※² 40歳～69歳の受診率を計上（子宮頸がんは20～69歳、胃がん・前立腺がんは50～69歳）

※³ [(前年度の受診者数) + (当該年度の受診者数) - (前年度及び当該年度における2年連続受診者数)] / (当該年度の対象者数) × 100

※⁴ () 内は35～49歳のバリウム検査受診者数を別掲で計上

②ピロリ菌検査

ア 概要

胃がんの発生に関連があるピロリ菌について抗体検査を実施し、結果に応じた指導とともに胃がん検診の有効性を伝える。対象者へ受診券送付。（自己負担500円）

イ 対象

35・40・45・50・55・60歳の市民

対象者数(人)	30,931
受診者(人)	3,918
受診率(%)	12.7

③がん検診推進事業

ア 概要

特定の年齢に達した市民に対して検診手帳や検診無料クーポン券を送付し、がん検診の受診率の向上とがんの早期発見につなげ、健康知識の正しい普及及び啓発を図り、もって健康保持及び増進を図ることを目的とする。（国庫補助金を活用）

イ 対象（平成29年度）

大腸がん検診	40歳から60歳までの5歳刻みの人
子宮頸がん検診	20歳から40歳までの5歳刻みの女性
乳がん検診	40歳から60歳までの5歳刻みの女性

ウ 実施状況

	子宮頸がん	乳がん	大腸がん	
			男	女
対象者数	11,192	13,536	13,065	13,536
受診者数	1,986	2,921	892	2,427
クーポン券利用率(%)	17.7	21.6	6.8	17.9

④高齢者大腸がん検診補助事業

ア 対象

65・70歳の人（枚方市国民健康保険加入者については国民健康保険室から無料クーポン券送付、それ以外の人には保健センターが無料クーポン券を送付）

イ 実施状況

	高齢者大腸がん	
	男	女
対象者数	5,273	6,432
受診者数	974	1,441
クーポン券利用者率	18.5	22.4

⑤子宮頸がん検診受診勧奨

ア 対象

22・27・32・37・42歳の人に受診勧奨圧着はがきを送付

イ 実施状況

対象者数	11,905
受診者数	2,051
受診率	17.2

(7) 健康手帳の交付

	実交付者数
健康手帳交付（冊）	13,447

(8) 健康教育

区分	開催回数	参加延人数
集団健康教育	138	4,008

【健康教育再掲】

①ポピュレーション教室

教室名	開催回数	参加延人数
生活習慣病とからだのミカタ(見方・味方)教室	12	94
お手軽ストレッチ～そろそろ始める運動教室～	13	450
チャレンジ! 野菜を食べよう～野菜お手軽クッキング～	7	142
40歳からのロコモ体操	7	198
女性のためのぶよぶよ引き締め教室	6	115

②血糖コントロールセミナー

ア 対象

血糖値またはヘモグロビンA1cが要注意・要治療（治療中も含む）に該当する人、及びその家族

イ 開催状況

	内容	開催回数	延人数
第1回	講義・栄養編：からだがよるこぶ食事の話	5	113
第2回	講義・実践：からだがよるこぶ運動の話	5	104
第3回	個別相談：管理栄養士による個別面談	5	109

(9) 健康相談

※65歳以上の健康相談は、地域支援事業 介護予防普及啓発事業として別掲

①40～64歳の健康相談

	開催回数	相談延人数
重点健康相談	78	2,715
総合健康相談	53	509
合計	131	3,224

②65歳以上の健康相談

開催回数	参加人数
※139	1,668

※回数は40～64歳の健康相談と重複あり

【再掲】予約制栄養相談

内容	開催回数	相談延人数(40～64歳)	相談延人数(65歳以上)
定例開催	48	32	74
定例外開催	9	4	5

(10) 訪問指導

	訪問指導実人数		訪問指導延人数	
	40～64歳	65歳以上	40～64歳	65歳以上
人数	33	72	57	108

(11) 在宅訪問歯科健康診査事業

	受診者数	検診結果		
		異常なし	要指導	要治療
人数	1	-	-	1

(12) 住民の健康づくり

①～自分のため・みんなのための～健康づくりボランティア講座

ア 概要

市民公募による、健康づくりのために活動するボランティア養成講座

イ 実施状況

回数	参加人数
11	139

②地区組織活動

	回数	参加人数
地区組織活動	94	2,170
自主活動	59	2,492
合計	153	4,662

③地区組織活動：フォローアップ研修及び全体会議

回数	参加人数
4	131

④地区組織活動：会議等（ボランティア講座実行委員会、健康リーダー会、運動編の会議等）

回数	参加人数
19	147

【地区組織活動再掲】

⑤地区組織活動：運動編（名称：元気はつらつひらかたCity）

回数	参加人数
18	496

※オーシャン音頭講習会及び下見含む

(13) 成人歯科保健事業

①概要

1歳6か月児健康診査と2歳6か月児歯科健康診査時にあわせ、その保護者を対象として実施

②実施状況

	受診者数	検診結果		
		異常なし	要指導	要治療
1歳6か月児健康診査	1,349	230	0	1,119
2歳6か月児歯科健康診査	1,228	215	4	1,009
合計	2,577	445	4	2,128

(14) 地域支援事業

①介護予防普及啓発事業（健康教育）

教室名	開催回数	参加人数
ひざ痛教室	15	325
筋力アップ教室	20	211
脳力アップ教室	10	347
こころとからだ生き生き教室	14	462
まんてん教室	9	49
こころとからだ生き生き講座	18	768
介護予防の講演会（出前講座）	42	1,268

(15) 特定保健指導

	積極的支援
対象者数	445
実施数（実施率）	38（8.5%）

※平成27年度特定健診受診者の初回面接実施率

(16) 障害者（児）施設歯科健康診査

	実施実績
実施施設数	21
実施回数	25
実施者数	262

(17) 地域拠点整備事業「すこやか健康相談室 北部リーフ」

※「すこやか健康相談室 北部リーフ」の実績(平成 29 年 12 月～平成 30 年 3 月分)は、保健センター分の再掲

①概要

平成 29 年 12 月北部支所内に開設。保健師 6 名が常駐し、相談・支援を実施。

②業務内容

妊娠届受付、家庭訪問、母乳相談、乳幼児発達相談、栄養相談、健康相談、出前健康講座、健康手帳の交付、情報（地域の子育て情報、保育所（園）・幼稚園等施設情報、高齢者に関する情報）の提供等

③窓口受付・相談

妊娠届	来所相談	健康手帳 発行	出生届面接	転入届面接	無料券配布	簡単な 問い合わせ	その他
156	113	17	48	11	40	87	10

④予約制相談

母乳相談	乳幼児発達相談	栄養相談
13	40	4

⑤地区担当保健師(5名)の家庭訪問件数

訪問件数	180
------	-----

⑥出前健康講座

実施回数	10
------	----

⑦出前健康相談

実施人数	36
------	----

資料編 平成28年死因別死亡数、性・年齢（5歳階級）

死因	区分	総数	0才	1～4才	5～9才	10～14才	15～19才	20～24才	25～29才	30～34才
総数	総数	3,420	3	1	2	1	6	5	4	6
	男	1,833	3	-	1	-	3	3	3	4
	女	1,587	-	1	1	1	3	2	1	2
感染症及び寄生虫症	総数	67	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	30	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	37	-	-	-	-	-	-	-	-
腸管感染症	総数	3	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	-	-	-	-	-	-	-	-
結核	総数	7	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	3	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	4	-	-	-	-	-	-	-	-
呼吸器結核	総数	6	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	3	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	3	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の結核	総数	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	-	-	-	-	-	-	-	-
敗血症	総数	25	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	12	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	13	-	-	-	-	-	-	-	-
ウイルス肝炎	総数	15	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	5	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	10	-	-	-	-	-	-	-	-
B型ウイルス肝炎	総数	2	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	-	-	-	-	-	-	-	-
C型ウイルス肝炎	総数	13	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	4	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	9	-	-	-	-	-	-	-	-
その他のウイルス肝炎	総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヒト免疫不全ウイルス[HIV]病	総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の感染症及び寄生虫症	総数	17	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	9	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	8	-	-	-	-	-	-	-	-

35～ 39才	40～ 44才	45～ 49才	50～ 54才	55～ 59才	60～ 64才	65～ 69才	70～ 74才	75～ 79才	80～ 84才	85～ 89才	90才 以上	不詳
17	31	46	51	65	136	291	338	492	596	604	725	-
10	25	30	28	43	84	191	229	299	362	310	205	-
7	6	16	23	22	52	100	109	193	234	294	520	-
-	-	-	1	1	1	4	7	13	12	15	13	-
-	-	-	1	-	1	1	2	8	7	7	3	-
-	-	-	-	1	-	3	5	5	5	8	10	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	4	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	2	3	4	5	5	6	-
-	-	-	-	-	-	-	2	4	3	2	1	-
-	-	-	-	-	-	2	1	-	2	3	5	-
-	-	-	1	1	1	1	2	3	2	1	3	-
-	-	-	1	-	1	-	-	1	1	-	1	-
-	-	-	-	1	-	1	2	2	1	1	2	-
-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-
-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
-	-	-	-	1	1	1	2	3	2	1	2	-
-	-	-	-	-	1	-	-	1	1	-	1	-
-	-	-	-	1	-	1	2	2	1	1	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	1	2	5	3	4	2	-
-	-	-	-	-	-	1	-	2	2	3	1	-
-	-	-	-	-	-	-	2	3	1	1	1	-

死因	区分	総数	0才	1～4才	5～9才	10～14才	15～19才	20～24才	25～29才	30～34才
新生物	総数	1,119	-	-	1	-	1	-	1	1
	男	633	-	-	-	-	1	-	1	-
	女	486	-	-	1	-	-	-	-	1
悪性新生物	総数	1,087	-	-	1	-	1	-	1	1
	男	620	-	-	-	-	1	-	1	-
	女	467	-	-	1	-	-	-	-	1
口唇、口腔及び咽頭の悪性新生物	総数	19	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	10	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	9	-	-	-	-	-	-	-	-
食道の悪性新生物	総数	27	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	21	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	6	-	-	-	-	-	-	-	-
胃の悪性新生物	総数	128	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	86	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	42	-	-	-	-	-	-	-	-
結腸の悪性新生物	総数	110	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	57	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	53	-	-	-	-	-	-	-	-
直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物	総数	45	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	25	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	20	-	-	-	-	-	-	-	-
肝及び肝内胆管の悪性新生物	総数	95	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	56	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	39	-	-	-	-	-	-	-	-
胆のう及びその他の胆道の悪性新生物	総数	44	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	22	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	22	-	-	-	-	-	-	-	-
膵の悪性新生物	総数	93	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	48	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	45	-	-	-	-	-	-	-	-
喉頭の悪性新生物	総数	2	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	2	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-
気管、気管支及び肺の悪性新生物	総数	223	-	-	-	-	-	-	1	-
	男	151	-	-	-	-	-	-	1	-
	女	72	-	-	-	-	-	-	-	-
皮膚の悪性新生物	総数	6	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	2	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	4	-	-	-	-	-	-	-	-

35～ 39才	40～ 44才	45～ 49才	50～ 54才	55～ 59才	60～ 64才	65～ 69才	70～ 74才	75～ 79才	80～ 84才	85～ 89才	90才 以上	不詳
1	9	18	25	30	76	163	155	203	195	152	88	-
1	6	7	12	16	36	99	111	116	120	82	25	-
-	3	11	13	14	40	64	44	87	75	70	63	-
1	9	18	24	29	75	160	153	198	186	147	83	-
1	6	7	11	16	35	97	110	114	116	81	24	-
-	3	11	13	13	40	63	43	84	70	66	59	-
-	-	1	1	1	3	1	2	4	2	3	1	-
-	-	1	1	-	1	1	2	-	2	1	1	-
-	-	-	-	1	2	-	-	4	-	2	-	-
1	-	2	1	-	3	4	4	3	4	3	2	-
1	-	2	-	-	1	3	4	2	3	3	2	-
-	-	-	1	-	2	1	-	1	1	-	-	-
-	2	-	4	5	6	21	25	23	24	10	8	-
-	2	-	4	3	5	14	17	15	19	4	3	-
-	-	-	-	2	1	7	8	8	5	6	5	-
-	-	-	2	3	6	12	16	22	27	12	10	-
-	-	-	-	1	2	8	11	13	14	7	1	-
-	-	-	2	2	4	4	5	9	13	5	9	-
-	1	-	1	1	5	13	5	9	4	4	2	-
-	1	-	-	1	2	8	3	4	2	4	-	-
-	-	-	1	-	3	5	2	5	2	-	2	-
-	-	-	-	2	8	11	12	19	23	11	9	-
-	-	-	-	1	6	8	11	11	11	7	1	-
-	-	-	-	1	2	3	1	8	12	4	8	-
-	-	1	1	1	3	4	5	9	6	8	6	-
-	-	-	1	1	1	2	4	4	3	5	1	-
-	-	1	-	-	2	2	1	5	3	3	5	-
-	2	2	2	4	5	11	14	18	15	13	7	-
-	1	2	-	1	4	9	11	9	7	4	-	-
-	1	-	2	3	1	2	3	9	8	9	7	-
-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	2	3	-	4	11	29	33	44	45	36	15	-
-	2	-	-	4	5	19	24	34	30	22	10	-
-	-	3	-	-	6	10	9	10	15	14	5	-
-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	1	2	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	2	-

死因		区分	総数	0才	1～4才	5～9才	10～14才	15～19才	20～24才	25～29才	30～34才
	乳房の悪性新生物	総数	51	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	51	-	-	-	-	-	-	-	-
	子宮の悪性新生物	総数	21	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	21	-	-	-	-	-	-	-	-
	卵巣の悪性新生物	総数	11	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	11	-	-	-	-	-	-	-	-
	前立腺の悪性新生物	総数	34	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	34	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	膀胱の悪性新生物	総数	18	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	12	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	6	-	-	-	-	-	-	-	-
	中枢神経系の悪性新生物	総数	4	-	-	1	-	-	-	-	1
		男	2	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	2	-	-	1	-	-	-	-	1
	悪性リンパ腫	総数	42	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	27	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	15	-	-	-	-	-	-	-	-
白血病	総数	24	-	-	-	-	1	-	-	-	
	男	15	-	-	-	-	1	-	-	-	
	女	9	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他のリンパ組織、造血組織等の悪性新生物	総数	15	-	-	-	-	-	-	-	-	
	男	11	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	4	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他の悪性新生物	総数	75	-	-	-	-	-	-	-	-	
	男	39	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	36	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他の新生物	総数	32	-	-	-	-	-	-	-	-	
	男	13	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	19	-	-	-	-	-	-	-	-	
中枢神経系のその他の新生物	総数	6	-	-	-	-	-	-	-	-	
	男	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	5	-	-	-	-	-	-	-	-	
中枢神経系を除くその他の新生物	総数	26	-	-	-	-	-	-	-	-	
	男	12	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	14	-	-	-	-	-	-	-	-	

35～ 39才	40～ 44才	45～ 49才	50～ 54才	55～ 59才	60～ 64才	65～ 69才	70～ 74才	75～ 79才	80～ 84才	85～ 89才	90才 以上	不詳
-	1	5	1	2	6	12	3	12	1	2	6	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	1	5	1	2	6	12	3	12	1	2	6	-
-	-	1	4	-	5	6	1	3	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	1	4	-	5	6	1	3	1	-	-	-
-	-	-	1	-	2	3	-	2	2	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	1	-	2	3	-	2	2	1	-	-
-	-	-	-	-	1	3	6	6	6	10	2	-
-	-	-	-	-	1	3	6	6	6	10	2	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	1	-	1	1	2	2	3	1	1	4	2	-
-	-	-	-	1	1	2	2	1	1	2	2	-
-	1	-	1	-	1	-	1	-	-	2	-	-
-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	1	1	2	6	9	5	8	10	-	-
-	-	-	1	-	1	6	7	3	5	4	-	-
-	-	-	-	1	1	-	2	2	3	6	-	-
-	-	2	1	2	1	4	2	3	3	3	2	-
-	-	1	1	2	1	3	1	2	2	1	-	-
-	-	1	-	-	-	1	1	1	1	2	2	-
-	-	-	-	-	-	2	3	3	3	2	2	-
-	-	-	-	-	-	-	2	3	3	2	1	-
-	-	-	-	-	-	2	1	-	-	-	1	-
-	-	-	3	1	6	15	9	12	8	14	7	-
-	-	-	3	-	4	10	5	7	5	5	-	-
-	-	-	-	1	2	5	4	5	3	9	7	-
-	-	-	1	1	1	3	2	5	9	5	5	-
-	-	-	1	-	1	2	1	2	4	1	1	-
-	-	-	-	1	-	1	1	3	5	4	4	-
-	-	-	-	-	-	1	1	-	2	1	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
-	-	-	-	-	-	1	1	-	2	-	1	-
-	-	-	1	1	1	2	1	5	7	4	4	-
-	-	-	1	-	1	2	1	2	4	-	1	-
-	-	-	-	1	-	-	-	3	3	4	3	-

死因	区分	総数	0才	1～4才	5～9才	10～14才	15～19才	20～24才	25～29才	30～34才	
血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	総数	9	-	-	-	-	-	-	-	-	
	男	4	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	5	-	-	-	-	-	-	-	-	
	貧血	総数	5	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	1	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	4	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他の血液等の疾患並びに免疫機構の障害	総数	4	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	3	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	1	-	-	-	-	-	-	-	-
内分泌、栄養及び代謝疾患	総数	54	-	-	-	-	-	-	-	-	
	男	30	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	24	-	-	-	-	-	-	-	-	
	糖尿病	総数	39	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	24	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	15	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	総数	15	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	6	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	9	-	-	-	-	-	-	-	-
精神及び行動の障害	総数	33	-	-	-	-	-	-	-	-	
	男	10	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	23	-	-	-	-	-	-	-	-	
	血管性及び詳細不明の認知症	総数	30	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	9	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	21	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他の精神及び行動の障害	総数	3	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	1	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	2	-	-	-	-	-	-	-	-
神経系の疾患	総数	97	-	-	-	-	-	-	-	-	
	男	45	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	52	-	-	-	-	-	-	-	-	
	髄膜炎	総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	脊椎性筋萎縮症及び関連症候群	総数	7	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	2	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	5	-	-	-	-	-	-	-	-
	パーキンソン病	総数	29	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	14	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	15	-	-	-	-	-	-	-	-

35～ 39才	40～ 44才	45～ 49才	50～ 54才	55～ 59才	60～ 64才	65～ 69才	70～ 74才	75～ 79才	80～ 84才	85～ 89才	90才 以上	不詳
-	-	-	-	-	-	2	1	1	-	3	2	-
-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	1	-	-
-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	2	-
-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	2	1	-
-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	1	-
-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	1	-
-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
-	1	1	-	4	2	7	5	6	4	13	11	-
-	1	1	-	3	1	5	2	4	3	7	3	-
-	-	-	-	1	1	2	3	2	1	6	8	-
-	1	1	-	4	2	7	3	4	3	8	6	-
-	1	1	-	3	1	5	2	3	2	4	2	-
-	-	-	-	1	1	2	1	1	1	4	4	-
-	-	-	-	-	-	-	2	2	1	5	5	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	3	1	-
-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	2	4	-
-	-	-	-	1	-	-	1	3	9	5	14	-
-	-	-	-	1	-	-	1	-	3	3	2	-
-	-	-	-	-	-	-	-	3	6	2	12	-
-	-	-	-	-	-	-	1	2	9	4	14	-
-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	3	2	-
-	-	-	-	-	-	-	-	2	6	1	12	-
-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	1	-	-
-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
-	-	-	-	-	1	11	10	18	20	16	21	-
-	-	-	-	-	1	4	7	8	8	10	7	-
-	-	-	-	-	-	7	3	10	12	6	14	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	4	-	1	1	1	-	-
-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
-	-	-	-	-	-	3	-	1	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	1	4	7	7	4	6	-
-	-	-	-	-	-	1	3	3	2	2	3	-
-	-	-	-	-	-	-	1	4	5	2	3	-

死因		区分	総数	0才	1～4才	5～9才	10～14才	15～19才	20～24才	25～29才	30～34才
アルツハイマー病	総数		21	-	-	-	-	-	-	-	-
	男		9	-	-	-	-	-	-	-	-
	女		12	-	-	-	-	-	-	-	-
	総数		40	-	-	-	-	-	-	-	-
	男		20	-	-	-	-	-	-	-	-
	女		20	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の神経系の疾患	総数		40	-	-	-	-	-	-	-	-
	男		20	-	-	-	-	-	-	-	-
	女		20	-	-	-	-	-	-	-	-
眼及び付属器の疾患	総数		-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男		-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女		-	-	-	-	-	-	-	-	-
耳及び乳様突起の疾患	総数		-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男		-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女		-	-	-	-	-	-	-	-	-
循環器系の疾患	総数		884	-	-	-	-	1	2	-	1
	男		464	-	-	-	-	-	1	-	1
	女		420	-	-	-	-	1	1	-	-
高血圧性疾患	総数		12	-	-	-	-	-	-	-	1
	男		5	-	-	-	-	-	-	-	1
	女		7	-	-	-	-	-	-	-	-
高血圧性心疾患及び心腎疾患	総数		6	-	-	-	-	-	-	-	1
	男		4	-	-	-	-	-	-	-	1
	女		2	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の高血圧性疾患	総数		6	-	-	-	-	-	-	-	-
	男		1	-	-	-	-	-	-	-	-
	女		5	-	-	-	-	-	-	-	-
心疾患（高血圧性を除く）	総数		568	-	-	-	-	1	2	-	-
	男		309	-	-	-	-	-	1	-	-
	女		259	-	-	-	-	1	1	-	-
慢性リウマチ性心疾患	総数		4	-	-	-	-	-	-	-	-
	男		2	-	-	-	-	-	-	-	-
	女		2	-	-	-	-	-	-	-	-
急性心筋梗塞	総数		88	-	-	-	-	-	-	-	-
	男		54	-	-	-	-	-	-	-	-
	女		34	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の虚血性心疾患	総数		242	-	-	-	-	-	2	-	-
	男		150	-	-	-	-	-	1	-	-
	女		92	-	-	-	-	-	1	-	-
慢性非リウマチ性心内膜疾患	総数		16	-	-	-	-	-	-	-	-
	男		4	-	-	-	-	-	-	-	-
	女		12	-	-	-	-	-	-	-	-

35～ 39才	40～ 44才	45～ 49才	50～ 54才	55～ 59才	60～ 64才	65～ 69才	70～ 74才	75～ 79才	80～ 84才	85～ 89才	90才 以上	不詳
-	-	-	-	-	-	-	2	3	5	2	9	-
-	-	-	-	-	-	-	1	2	2	1	3	-
-	-	-	-	-	-	-	1	1	3	1	6	-
-	-	-	-	-	1	6	4	7	7	9	6	-
-	-	-	-	-	1	2	3	3	4	6	1	-
-	-	-	-	-	-	4	1	4	3	3	5	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	7	12	11	16	34	62	85	113	161	148	225	-
3	6	10	6	12	29	50	55	73	96	60	62	-
3	1	2	5	4	5	12	30	40	65	88	163	-
-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	2	5	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	5	-
-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	1	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	4	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-
3	2	8	8	10	25	35	61	72	105	96	140	-
1	2	8	4	9	21	28	41	49	67	37	41	-
2	-	-	4	1	4	7	20	23	38	59	99	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-
-	-	1	-	1	4	11	13	14	16	9	19	-
-	-	1	-	1	3	9	9	12	11	4	4	-
-	-	-	-	-	1	2	4	2	5	5	15	-
1	-	7	6	9	13	19	34	38	48	36	29	-
-	-	7	2	8	11	16	24	25	31	17	8	-
1	-	-	4	1	2	3	10	13	17	19	21	-
-	-	-	1	-	-	1	-	-	5	3	6	-
-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	2	-
-	-	-	-	-	-	1	-	-	4	3	4	-

死因		区分	総数	0才	1～4才	5～9才	10～14才	15～19才	20～24才	25～29才	30～34才	
心疾患	心筋症	総数	7	-	-	-	-	-	-	-	-	
		男	3	-	-	-	-	-	-	-	-	
		女	4	-	-	-	-	-	-	-	-	
	不整脈及び伝導障害	総数	38	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	心不全	総数	167	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	76	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	91	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他の心疾患	総数	6	-	-	-	-	1	-	-	-	-
		男	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	4	-	-	-	-	1	-	-	-	-
脳血管疾患	脳血管疾患	総数	249	-	-	-	-	-	-	-	-	
		男	121	-	-	-	-	-	-	-	-	
		女	128	-	-	-	-	-	-	-	-	
	くも膜下出血	総数	24	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	脳内出血	総数	73	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	36	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	37	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	脳梗塞	総数	151	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	73	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	78	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他の脳血管疾患	総数	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	大動脈瘤及び解離	大動脈瘤及び解離	総数	36	-	-	-	-	-	-	-	-
			男	21	-	-	-	-	-	-	-	-
			女	15	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の循環器系の疾患		総数	19	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-
呼吸器系の疾患	呼吸器系の疾患	総数	558	-	1	-	-	-	-	-	-	
		男	338	-	-	-	-	-	-	-	-	
		女	220	-	1	-	-	-	-	-	-	
	インフルエンザ	総数	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-

35～ 39才	40～ 44才	45～ 49才	50～ 54才	55～ 59才	60～ 64才	65～ 69才	70～ 74才	75～ 79才	80～ 84才	85～ 89才	90才 以上	不詳
-	-	-	1	-	-	-	1	1	2	-	2	-
-	-	-	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	2	-
-	1	-	-	-	3	3	2	3	5	11	10	-
-	1	-	-	-	2	2	2	3	2	3	3	-
-	-	-	-	-	1	1	-	-	3	8	7	-
1	1	-	-	-	4	1	10	15	27	36	72	-
1	1	-	-	-	4	1	6	7	20	12	24	-
-	-	-	-	-	-	-	4	8	7	24	48	-
1	-	-	-	-	1	-	1	1	1	-	-	-
-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-
1	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-
1	3	3	3	5	7	22	17	32	42	44	70	-
1	2	1	2	2	7	18	10	18	20	20	20	-
-	1	2	1	3	-	4	7	14	22	24	50	-
-	3	-	1	-	1	5	5	2	3	3	1	-
-	2	-	-	-	1	4	1	1	-	1	1	-
-	1	-	1	-	-	1	4	1	3	2	-	-
-	-	2	1	5	3	5	4	8	18	10	17	-
-	-	1	1	2	3	4	4	4	10	3	4	-
-	-	1	-	3	-	1	-	4	8	7	13	-
1	-	1	-	-	3	12	8	22	21	31	52	-
1	-	-	-	-	3	10	5	13	10	16	15	-
-	-	1	-	-	-	2	3	9	11	15	37	-
-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	2	-	-	-	2	5	6	6	6	4	4	-
1	2	-	-	-	1	4	4	4	3	1	1	-
-	-	-	-	-	1	1	2	2	3	3	3	-
1	-	1	-	1	-	-	-	2	6	2	6	-
-	-	1	-	1	-	-	-	1	4	1	-	-
1	-	-	-	-	-	-	-	1	2	1	6	-
1	1	2	2	2	5	14	37	77	118	141	157	-
1	1	2	1	2	5	13	26	55	88	87	57	-
-	-	-	1	-	-	1	11	22	30	54	100	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-

死因		区分	総数	0才	1～4才	5～9才	10～14才	15～19才	20～24才	25～29才	30～34才	
肺炎	肺炎	総数	326	-	-	-	-	-	-	-	-	
		男	187	-	-	-	-	-	-	-	-	
		女	139	-	-	-	-	-	-	-	-	
	急性気管支炎	総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	慢性閉塞性肺疾患	総数	34	-	-	-	-	-	-	-	-	
		男	29	-	-	-	-	-	-	-	-	
		女	5	-	-	-	-	-	-	-	-	
喘息	総数	3	-	-	-	-	-	-	-	-		
	男	2	-	-	-	-	-	-	-	-		
	女	1	-	-	-	-	-	-	-	-		
その他の呼吸器系の疾患	総数	193	-	1	-	-	-	-	-	-		
	男	119	-	-	-	-	-	-	-	-		
	女	74	-	1	-	-	-	-	-	-		
消化器系の疾患	消化器系の疾患	総数	109	-	-	-	-	-	-	-	1	
		男	65	-	-	-	-	-	-	-	1	
		女	44	-	-	-	-	-	-	-	-	
	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	総数	3	-	-	-	-	-	-	-	-	
		男	2	-	-	-	-	-	-	-	-	
		女	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	ヘルニア及び腸閉塞	総数	13	-	-	-	-	-	-	-	-	
		男	8	-	-	-	-	-	-	-	-	
		女	5	-	-	-	-	-	-	-	-	
	肝疾患	肝疾患	総数	42	-	-	-	-	-	-	-	-
			男	28	-	-	-	-	-	-	-	-
			女	14	-	-	-	-	-	-	-	-
		肝硬変（アルコール性を除く）	総数	20	-	-	-	-	-	-	-	-
			男	11	-	-	-	-	-	-	-	-
			女	9	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の肝疾患	総数	22	-	-	-	-	-	-	-	-		
	男	17	-	-	-	-	-	-	-	-		
	女	5	-	-	-	-	-	-	-	-		
その他の消化器系の疾患	総数	51	-	-	-	-	-	-	-	1		
	男	27	-	-	-	-	-	-	-	1		
	女	24	-	-	-	-	-	-	-	-		
皮膚及び皮下組織の疾患	総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

35～ 39才	40～ 44才	45～ 49才	50～ 54才	55～ 59才	60～ 64才	65～ 69才	70～ 74才	75～ 79才	80～ 84才	85～ 89才	90才 以上	不詳
1	-	2	1	-	1	5	21	47	68	83	97	-
1	-	2	1	-	1	4	15	32	50	47	34	-
-	-	-	-	-	-	1	6	15	18	36	63	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	1	3	-	5	7	7	8	3	-
-	-	-	-	1	3	-	4	6	7	6	2	-
-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	2	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
-	1	-	1	1	1	9	11	22	40	50	56	-
-	1	-	-	1	1	9	7	17	29	34	20	-
-	-	-	1	-	-	-	4	5	11	16	36	-
1	-	2	3	4	7	7	11	18	22	25	8	-
-	-	1	2	3	5	7	9	11	10	14	2	-
1	-	1	1	1	2	-	2	7	12	11	6	-
-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	1	2	4	4	2	-
-	-	-	-	-	-	-	1	1	3	2	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	1	-
-	-	1	3	2	6	4	2	9	7	8	-	-
-	-	1	2	2	5	4	2	5	2	5	-	-
-	-	-	1	-	1	-	-	4	5	3	-	-
-	-	-	-	1	1	1	2	6	4	5	-	-
-	-	-	-	1	1	1	2	3	-	3	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	3	4	2	-	-
-	-	1	3	1	5	3	-	3	3	3	-	-
-	-	1	2	1	4	3	-	2	2	2	-	-
-	-	-	1	-	1	-	-	1	1	1	-	-
1	-	1	-	2	1	3	7	7	10	12	6	-
-	-	-	-	1	-	3	5	5	4	7	1	-
1	-	1	-	1	1	-	2	2	6	5	5	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

死因	区分	総数	0才	1～4才	5～9才	10～14才	15～19才	20～24才	25～29才	30～34才	
筋骨格系及び結合組織の疾患	総数	15	-	-	-	-	-	-	-	-	
	男	4	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	11	-	-	-	-	-	-	-	-	
腎尿路生殖器系の疾患	総数	97	-	-	1	-	-	-	-	-	
	男	50	-	-	1	-	-	-	-	-	
	女	47	-	-	-	-	-	-	-	-	
	糸球体疾患及び腎尿管間質性疾患	総数	18	-	-	1	-	-	-	-	-
		男	7	-	-	1	-	-	-	-	-
		女	11	-	-	-	-	-	-	-	-
	腎不全	総数	55	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	33	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	22	-	-	-	-	-	-	-	-
	急性腎不全	総数	11	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	6	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	5	-	-	-	-	-	-	-	-
	慢性腎不全	総数	32	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	20	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	12	-	-	-	-	-	-	-	-
	詳細不明の腎不全	総数	12	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	7	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	5	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他の腎尿路生殖器系の疾患	総数	24	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	10	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	14	-	-	-	-	-	-	-	-
妊娠、分娩及び産じょく	総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
周産期に発生した病態	総数	1	1	-	-	-	-	-	-	-	
	男	1	1	-	-	-	-	-	-	-	
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	妊娠期間及び胎児発育に関連する障害	総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	出産外傷	総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害	総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	-	-	-	-	-	-	-	-	-

35～39才	40～44才	45～49才	50～54才	55～59才	60～64才	65～69才	70～74才	75～79才	80～84才	85～89才	90才以上	不詳
-	-	-	1	-	-	1	6	2	4	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	-	-	-
-	-	-	1	-	-	1	5	1	2	1	-	-
-	1	-	-	-	-	7	4	13	18	28	25	-
-	1	-	-	-	-	6	3	8	10	15	6	-
-	-	-	-	-	-	1	1	5	8	13	19	-
-	-	-	-	-	-	1	1	1	4	5	5	-
-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	2	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	3	4	-
-	1	-	-	-	-	3	3	7	9	20	12	-
-	1	-	-	-	-	3	2	4	7	12	4	-
-	-	-	-	-	-	-	1	3	2	8	8	-
-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	5	2	-
-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	3	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	2	-
-	1	-	-	-	-	2	1	6	5	11	6	-
-	1	-	-	-	-	2	-	3	4	8	2	-
-	-	-	-	-	-	-	1	3	1	3	4	-
-	-	-	-	-	-	1	1	1	1	4	4	-
-	-	-	-	-	-	1	1	1	1	1	2	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2	-
-	-	-	-	-	-	3	-	5	5	3	8	-
-	-	-	-	-	-	2	-	3	3	1	1	-
-	-	-	-	-	-	1	-	2	2	2	7	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

死因		区分	総数	0才	1～4才	5～9才	10～14才	15～19才	20～24才	25～29才	30～34才	
周産期に特異的な感染症	胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害	総数	1	1	-	-	-	-	-	-	-	
		男	1	1	-	-	-	-	-	-	-	
		女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	その他の周産期に発生した病態	総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	先天奇形、変形及び染色体異常	神経系の先天奇形	総数	3	1	-	-	-	-	-	-	-
			男	2	1	-	-	-	-	-	-	-
			女	1	-	-	-	-	-	-	-	-
循環器系の先天奇形		総数	3	1	-	-	-	-	-	-	-	
		男	2	1	-	-	-	-	-	-	-	
		女	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
		心臓の先天奇形	総数	2	1	-	-	-	-	-	-	-
			男	1	1	-	-	-	-	-	-	-
			女	1	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の循環器系の先天奇形		総数	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
		男	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
		女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
消化器系の先天奇形		総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他の先天奇形及び変形		総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
染色体異常、他に分類されないもの		総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
症状、徴候及び異常臨床所見等で他に分類不可	老衰	総数	206	-	-	-	1	-	-	-	-	
		男	53	-	-	-	-	-	-	-	-	
		女	153	-	-	-	1	-	-	-	-	
	老衰	総数	187	-	-	-	-	-	-	-	-	
		男	43	-	-	-	-	-	-	-	-	
		女	144	-	-	-	-	-	-	-	-	

35～ 39才	40～ 44才	45～ 49才	50～ 54才	55～ 59才	60～ 64才	65～ 69才	70～ 74才	75～ 79才	80～ 84才	85～ 89才	90才 以上	不詳
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	2	1	5	18	34	145	-
-	-	-	-	-	-	1	-	4	7	10	31	-
-	-	-	-	-	-	1	1	1	11	24	114	-
-	-	-	-	-	-	-	1	4	14	32	136	-
-	-	-	-	-	-	-	-	3	4	9	27	-
-	-	-	-	-	-	-	1	1	10	23	109	-

死因		区分	総数	0才	1～4才	5～9才	10～14才	15～19才	20～24才	25～29才	30～34才	
乳幼児突然死症候群	総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	総数	19	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
	男	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	9	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
傷病及び死亡の外因	総数	168	1	-	-	-	4	3	3	3	3	
	男	104	1	-	-	-	2	2	2	2	2	
	女	64	-	-	-	-	2	1	1	1	1	
不慮の事故	総数	85	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	男	47	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	38	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	交通事故	総数	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	転倒・転落	総数	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	不慮の溺死及び溺水	総数	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	不慮の窒息	総数	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	煙、火及び火炎への曝露	総数	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	有害物質による不慮の中毒及び有害物質への曝露	総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他の不慮の事故	総数	25	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	自殺	総数	70	-	-	-	-	4	3	3	3	3
		男	46	-	-	-	-	2	2	2	2	2
		女	24	-	-	-	-	2	1	1	1	1
他殺	総数	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	男	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

35～ 39才	40～ 44才	45～ 49才	50～ 54才	55～ 59才	60～ 64才	65～ 69才	70～ 74才	75～ 79才	80～ 84才	85～ 89才	90才 以上	不詳
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	2	-	1	4	2	9	-
-	-	-	-	-	-	1	-	1	3	1	4	-
-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	1	5	-
8	12	11	8	7	10	11	15	19	15	22	16	-
5	10	9	6	6	6	4	11	10	8	13	7	-
3	2	2	2	1	4	7	4	9	7	9	9	-
1	2	2	3	1	3	6	7	16	10	20	14	-
1	2	1	3	1	2	3	6	8	4	11	5	-
-	-	1	-	-	1	3	1	8	6	9	9	-
1	1	-	-	-	-	1	-	2	1	1	-	-
1	1	-	-	-	-	1	-	1	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
-	-	1	1	-	1	-	4	4	2	5	-	-
-	-	1	1	-	-	-	3	2	-	2	-	-
-	-	-	-	-	1	-	1	2	2	3	-	-
-	1	-	-	1	-	1	-	4	2	4	3	-
-	1	-	-	1	-	1	-	2	2	4	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	2	-
-	-	1	-	-	1	1	1	2	2	5	4	-
-	-	-	-	-	1	-	1	1	1	1	1	-
-	-	1	-	-	-	1	-	1	1	4	3	-
-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	2	-	1	2	2	3	3	5	7	-
-	-	-	2	-	1	1	2	2	-	4	3	-
-	-	-	-	-	-	1	-	1	3	1	4	-
6	9	8	5	6	5	5	7	2	3	1	-	-
3	7	7	3	5	3	1	4	1	3	1	-	-
3	2	1	2	1	2	4	3	1	-	-	-	-
-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

死因		区分	総数	0才	1～ 4才	5～ 9才	10～ 14才	15～ 19才	20～ 24才	25～ 29才	30～ 34才
その他の外因	総数	12	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	10	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
重症急性呼吸器症候群 (SARSに限る)	総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

35～ 39才	40～ 44才	45～ 49才	50～ 54才	55～ 59才	60～ 64才	65～ 69才	70～ 74才	75～ 79才	80～ 84才	85～ 89才	90才 以上	不詳
1	-	1	-	-	2	-	1	1	2	1	2	-
1	-	1	-	-	1	-	1	1	1	1	2	-
-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※ 厚生労働省「人口動態統計（平成28年）」

平成 29 年度
年 報
枚方市保健所

発行年月	平成 30 年 9 月
発行	枚方市
編集	枚方市 健康部 保健所 保健企画課 大阪府枚方市大垣内町 2 丁目 2 番 2 号 TEL 072-807-7623 FAX 072-845-0685